

EVM User's Guide: LM851772Q1EVM-PD

LM851772-Q1 USB-PD 向け、昇降圧コントローラ評価基板



説明

LM851772Q1EVM-PD は、LM851772-Q1 を用いた柔軟な高出力昇降圧設計を提示します。この評価基板は、9V ~ 60V の入力電圧範囲で動作し、最大 5A 負荷電流で 5V ~ 48V の安定化出力を生成するように構成されています。ほとんどのデバイス設定は、ジャンパを使用して簡単に調整または設定できます。

設計を開始

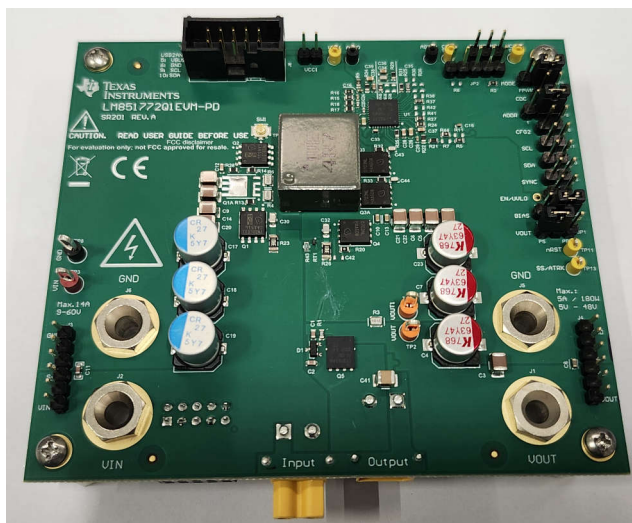
1. EVM を電源と負荷に接続します。
2. GUI および I2C 動作を構成するために、[USB2ANY](#) アダプタを使用します
3. [LM851772-Q1 構成 GUI](#) をインストールします。

特長

- 広い入力電圧範囲と超高 (95% 超) ピーク電力変換効率
- 帰還抵抗デバイダまたは I2C インターフェイスを使用して調整可能な出力電圧
- 電流モニタまたはリミッタが簡単に構成可能
- ケーブル電圧降下補償をサポート
- 出力接続解除のサポート
- プログラマブル入力低電圧誤動作防止 (UVLO) スレッショルドおよびヒステリシス
- 定電圧 (CV) および定電流 (CC) の出力オプション
- USB2ANY と GUI 付きの I2C インターフェイス

アプリケーション

- USB Type-C® パワー デリバリ
 - [ドッキングステーション](#)
 - [PC モニタ](#)
 - [デスクトップ PC](#)
- ワイヤレス充電
- [産業用 PC and 高耐久性 PC](#)
- [DC/DC モジュール](#)



LM851772Q1EVM-PD

1 評価基板の概要

1.1 概要

LM851772Q1EVM-PD 評価基板 (EVM) は、広い入力電圧範囲 (VIN) の昇降圧コントローラである **LM851772-Q1** の性能を利便性の高い方法で評価できる設計を採用しています。

この評価基板は **USB-PD** アプリケーション向けに最適化されており、**9V ~ 60V** の入力電圧範囲で動作し、最大 **5A** の負荷電流で **5V ~ 48V** の安定化済み出力を供給するように設計されています。評価基板は **320kHz** のスイッチング周波数で動作します。デバイスのほとんどの設定はジャンプによって容易に調整または設定でき、動作モード (**PSM** または **fPWM**)、バイアス電源、外部クロック同期などがあります。

I2C インターフェイスの使用により、この評価基板はスイッチ モード電源動作の構成および調整に関する追加パラメータに対応しています。

この評価基板は、**Type-C** パワー デリバリティ (**PD**) コントローラである **TPS26742EQ1EVM** 評価基板に直接接続して、包括的な **USB-PD** アプリケーションを実現できます。

1.2 キットの内容

- **LM851772Q1EVM-PD** PCB 1 枚
- EVM の免責事項と手順書 (はじめにお読みください)

評価基板には **USB2ANY** インターフェイスは付属していません。**USB2ANY** インターフェイスは、**USB2ANY インターフェイス アダプタ**で注文してください。

1.3 仕様

表 1-1. 基板仕様

パラメータ	値
入力電圧	9.0V ~ 60V
出力電圧	5V ~ 36V 5V ~ 48V (Vin > 16V)
最大出力電流	5A
デフォルト スwitchング周波数	320kHz
動作温度	25°C
ボード サイズ (4 層)	4.1inch × 3.6inch

1.4 製品情報

LM851772-Q1 は、4 スイッチ昇降圧コントローラです。調整された出力電圧よりも入力電圧が高い、等しい、または低い場合、本デバイスはレギュレートされた出力電圧を供給します。パワーセーフ モードでは、デバイスは出力の全範囲にわたって優れた効率をサポートします。

- 広い入力範囲: **3.5V ~ 85V**
- 出力電圧: **3.3V ~ 48V**
- ピーク電流レギュレーション方式
- 動的出力電圧追跡
 - デジタル **PWM** トラッキング入力
 - アナログ トラッキング入力
 - **I2C** インターフェイス プログラミング経由
- 最小静止電流
 - 低いシャットダウン **I_Q**: **3μA**
 - 低動作電流 **I_q**: **25μA**
- 軽負荷時の高効率化を実現する動作モード選択
 - パワー セーブ バースト モード
 - **μSleep** パワー セーブ モード
- 高電圧 **LDO** を内蔵

2 ハードウェアコネクタ、テストポイント、選択スイッチの説明

このセクションでは、評価基板の I/O コネクタ、ジャンパ、テストポイントを示します。

電源は、入力コネクタ J2 と J6 に接続する必要があります。

負荷は、出力コネクタ J1 と J5 に接続する必要があります。

2.1 コネクタの説明

表 2-1. コネクタ

参照記号	説明
J1	出力電圧の正の接続
J2	入力電圧の正の接続
J3	入力電圧の正と入力電圧のリターン テストポイント
J4	出力電圧の正と出力電圧のリターン テストポイント
J5	出力電圧のリターン接続
J6	入力電圧のリターン接続
J7	USB-PD コントローラ評価基板の制御コネクタ
J8	I2C / USB2ANY コネクタ
J9	USB-PD コントローラ評価基板の電源入力コネクタ
J10	USB-PD コントローラ評価基板の電源出力コネクタ
J11	CDC 出力接続

表 2-2. USB-PD コントローラ評価基板の制御コネクタ: J7

ピン	機能	ピン	機能
1	CDC: 電流モニタ信号	2	PTC: 温度センサ
3	PDCTRL_GOOD: 温度センサの電源	4	nFLT 信号
5	EN/UVLO 信号	6	I2C: SDA
7	GND	8	I2C: SCL
9	VCC1 (ジャンパ JP12 を介して接続)	10	GND

2.2 ジャンパの説明

表 2-3. ジャンパ

参照記号	ピン	説明	デフォルト接続
JP1	ピン 1～ピン 2	センス抵抗の前の VOUT を接続	*
	ピン 2～ピン 3	センス抵抗の後の VOUT を接続	
JP2	ピン 1～ピン 3	外部電圧分圧器回路を使用する場合、ボード線図の信号注入に使用できます	
	ピン 4 からピン 5 (FB)	FB を VCC2 に接続し (R2 が組み立てられていない場合)、内部分圧回路を使用します	
JP3	ピン 1 からピン 2 (VOUT1)	BIAS から VOUT1 に接続 (電力段の出力)	
	ピン 2 からピン 3 (VIN)	BIAS を VIN に接続 注意 VIN が 55V より高い場合は、ジャンパを VIN に設定しないでください。	

表 2-3. ジャンパ (続き)

参照記号	ピン	説明	デフォルト接続
JP4	ピン 1 からピン 2 (GND)	EN/UVLO を GND に接続	
	ピン 2 からピン 3 (VIN)	EN/UVLO を VIN に接続 注意 BIAS も VIN に接続されている場合のみ、ジャンパを VIN に設定します	
JP5	ピン 1 からピン 2 (GND)	モードを low に設定:PSM モード	
	ピン 2 からピン 3 (VCC2)	モードを high に設定:FPWM モード	*
JP6	ピン 1 からピン 2 (SYNC)	SYNC を GND に設定します	
JP7	ピン 1 からピン 2 (GND)	ILIMCOMP を GND に接続します	
	ピン 2 からピン 3 (VCC2)	ILIMCOMP を VCC2 に接続 (電流リミッタをディスエーブル)	
	オープン	電流リミッタ機能をイネーブル	
JP8	ピン 2 からピン 3 (CFG2)	CFG2 を GND に設定します	
JP9	ピン 1 からピン 2 (ADDR/AGND)	I2C 有効化アドレスを 0x6A に設定	
	ピン 2 からピン 3 (ADDR/VCC2)	I2C 有効化アドレスを 0x6B に設定	*
JP10	ピン 2 からピン 3 (CFG3/SDA)	CFG3/SDA を GND に設定します	
JP11	ピン 1 からピン 2 (CFG4/SCL)	CFG4/SCL を GND に設定します	
JP12	ピン 1 からピン 2 (VCC1)	VCC1 をインターフェイスヘッダ J7 に接続します	

2.3 テストポイントの説明

表 2-4. テストポイント

参照記号	説明
TP1	ISNSP テストポイント
TP2	ISNSN テストポイント
TP3 (VIN)	入力電圧の正のテストポイント
TP4	AGND テストポイント
TP5	SW1
TP6	SW2
TP7	AGND テストポイント
TP8 (GND)	入力電圧帰還テストポイント
TP9	VCC2 テストポイント
TP10	VCC1 テストポイント
TP11	nRST テストポイント
TP12	COMP テストポイント
TP13	SS/ATRK テストポイント

3 実装結果

3.1 テスト設定

図 3-1 に、LM51772Q1EVM-PD の評価に使用される代表的なテスト構成を示します。

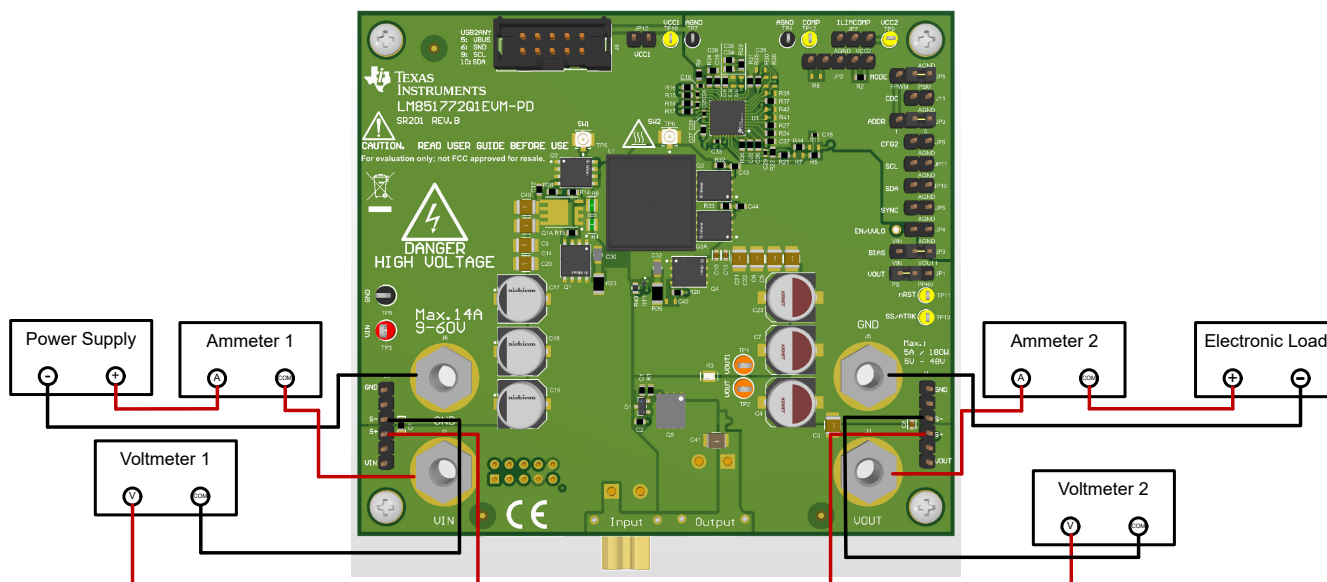


図 3-1. 代表的な評価基板ピン配置

3.2 テスト方法

1. 電源の電流制限を 15A に設定します。
2. 電源をオフにします。
3. 電源の正の出力を J2 に、負の出力を J6 に接続します。
4. 正の接続の場合は J1、負の接続の場合は J5 に負荷を接続します。
5. 電源電圧を 8V、電子負荷を 0.1A に設定します。電子負荷電圧は、公称 5V 出力でレギュレートされていることを確認してください。
6. J4-VOUT と J4-GND との間の出力電圧を監視しながら、負荷を徐々に上げます。負荷が 3A まで上昇する際に、出力電圧は公称 4V の出力で制御される必要があります。
7. 入力電圧を 8V から 60V まで徐々にスイープします。出力電圧は、公称 5V 出力で制御されている必要があります。
8. I2C と GUI を使用して出力電圧を 48V に設定します
9. 負荷を 5A に上げます。
10. 入力電圧を 36V から 20V まで徐々にスイープします。出力電圧は、公称 48V 出力で制御されていることを確認してください。
11. 入力電圧を 0V に下げて昇降圧コントローラをシャットダウンし、負荷をオフにします。

3.3 事前の注意事項



警告

最大出力での低入力で長時間の動作を続けると、FET が発熱します (Q1 ~ Q8)。基板の表面は高温になります。触れないでください。触れるとやけどの原因になることがあります。



注意

評価基板 (EVM) の電源を入れたままその場を離れないでください。

3.4 テスト データと性能曲線

3.4.1 熱性能

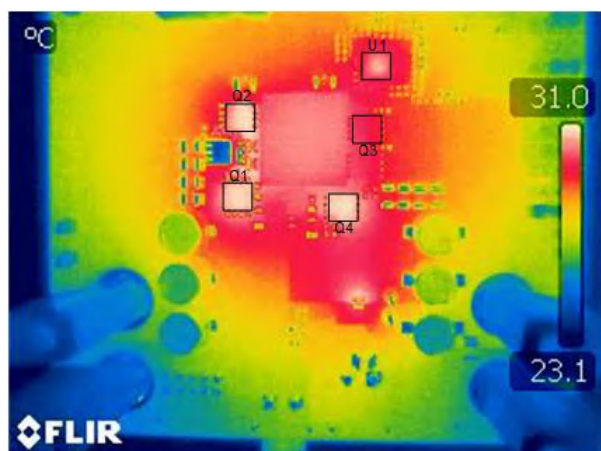


図 3-2. 熱画像: $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 5.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

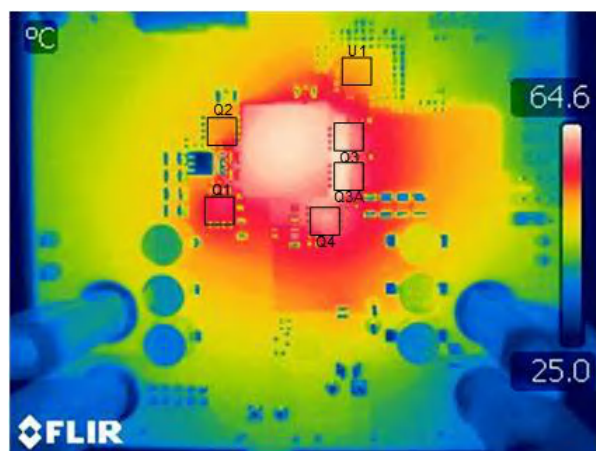


図 3-3. 熱画像: $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 28.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

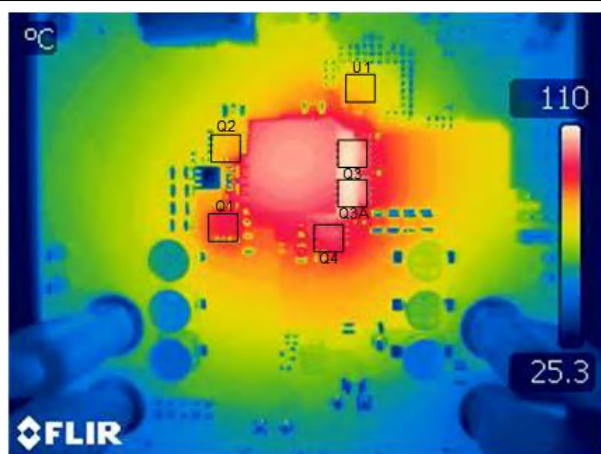


図 3-4. 熱画像: $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 36.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

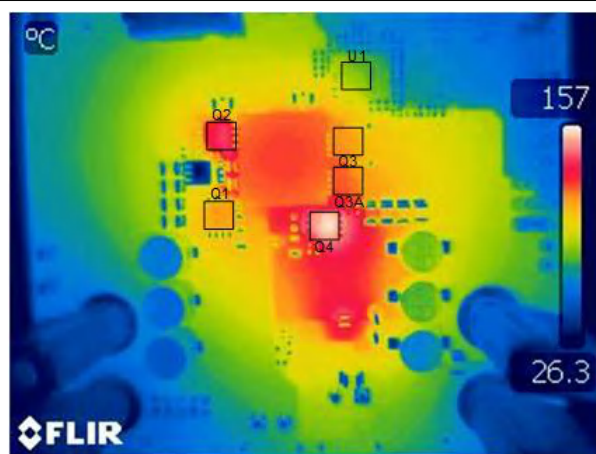


図 3-5. 熱画像: $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 36.0V$ 、負荷 = ショート、強制空冷なし

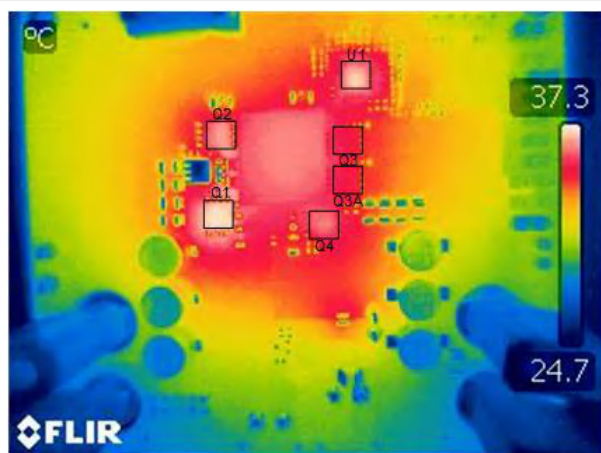


図 3-6. 熱画像: $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 5.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

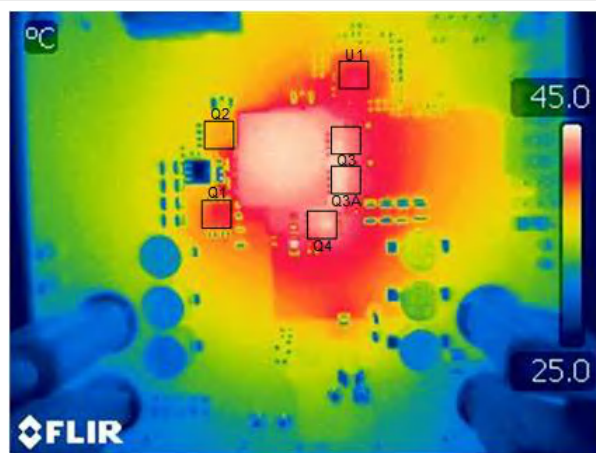


図 3-7. 熱画像: $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 28.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

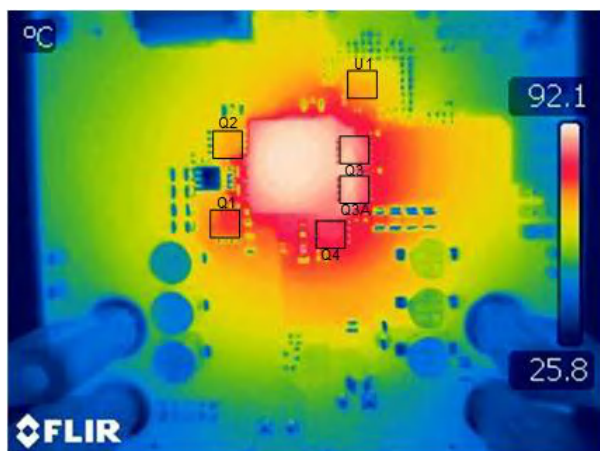


図 3-8. 熱画像: $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 48.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$ 、強制空冷なし

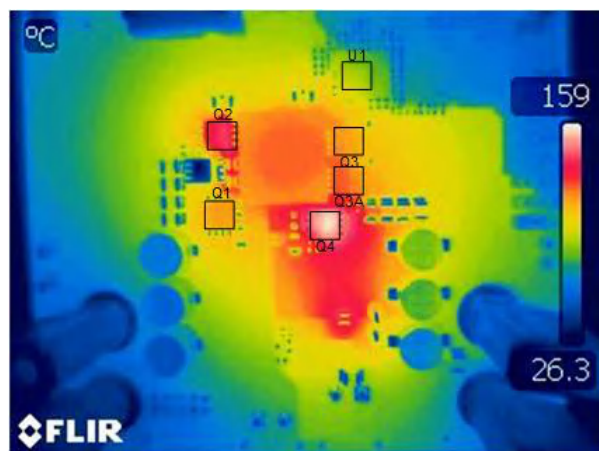


図 3-9. 熱画像: $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 48.0V$ 、負荷 = ショート、強制空冷なし

3.4.2 効率

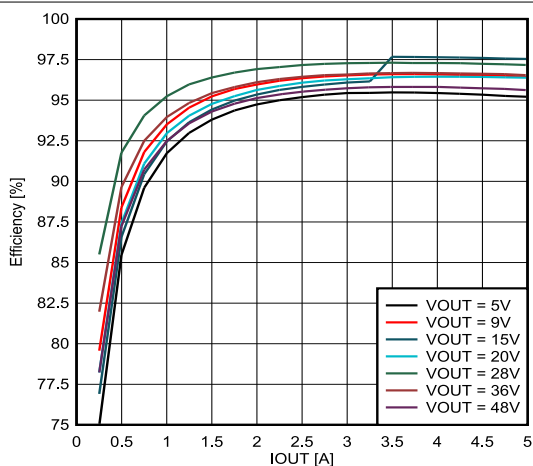


図 3-10. $V_{in} = 12V$ 、FPWM モードでの効率と出力電流の関係

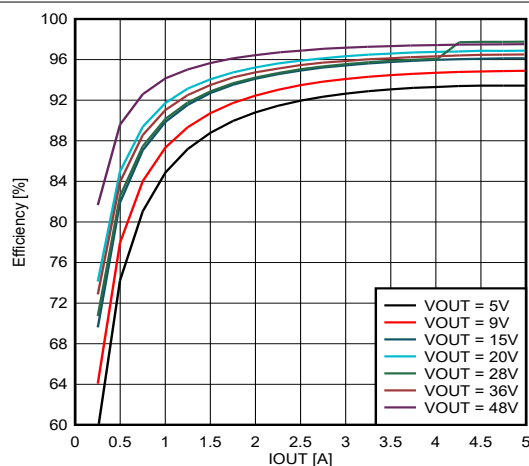


図 3-11. $V_{in} = 20V$ 、FPWM モードでの効率と出力電流の関係

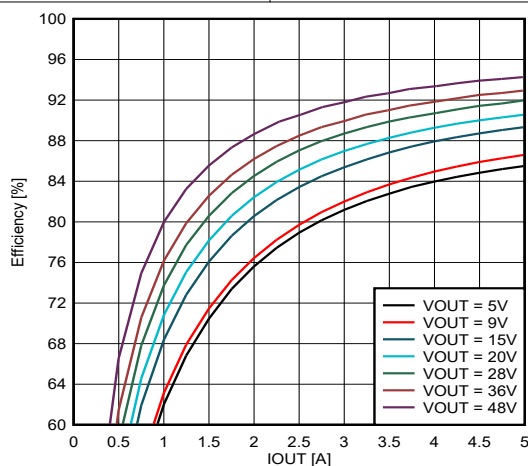


図 3-12. $V_{in} = 48V$ 、FPWM モードでの効率と出力電流の関係

3.4.3 定常状態波形

注

特に記述のない限り、すべての測定は FPWM モードで行います。

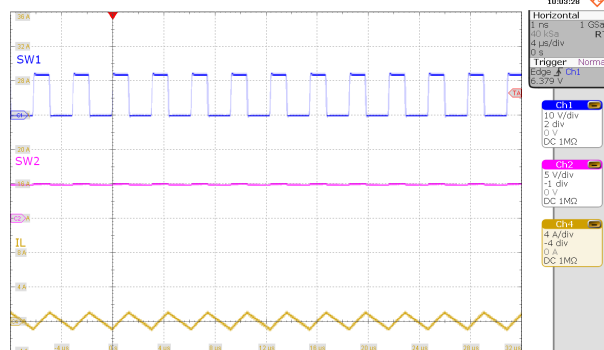


図 3-13. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

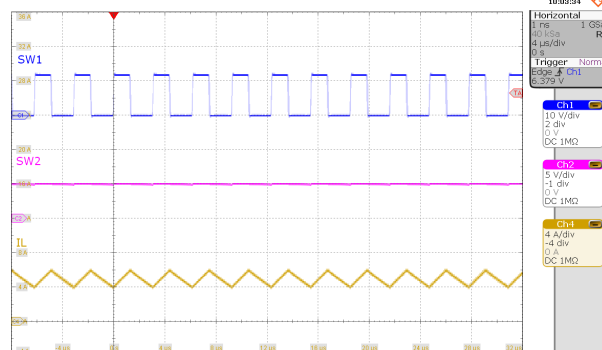


図 3-14. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

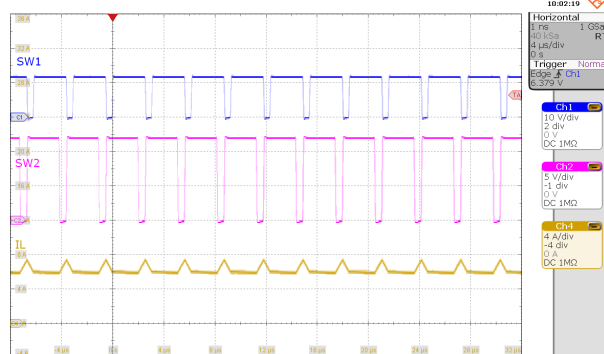


図 3-15. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 12V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

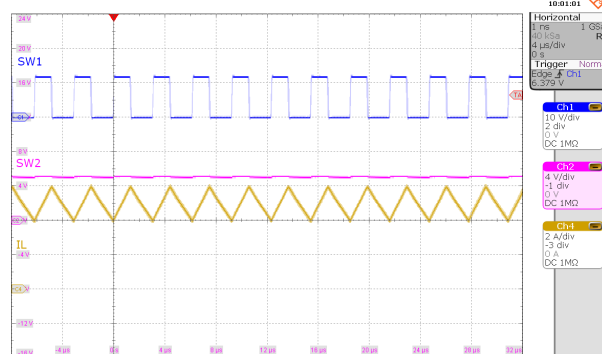


図 3-16. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 12V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

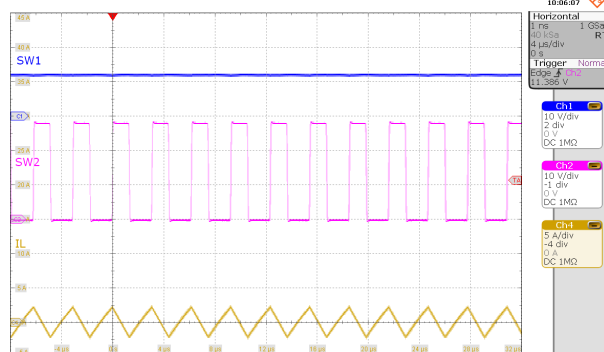


図 3-17. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 28V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

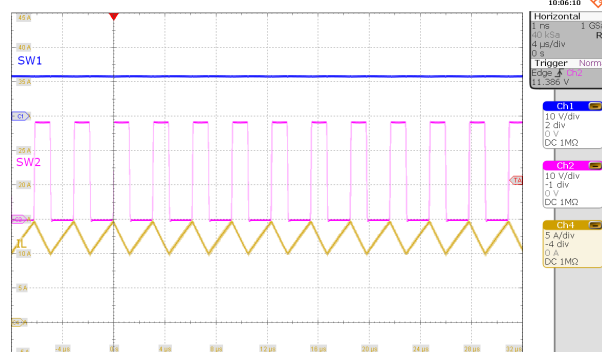


図 3-18. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 28V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

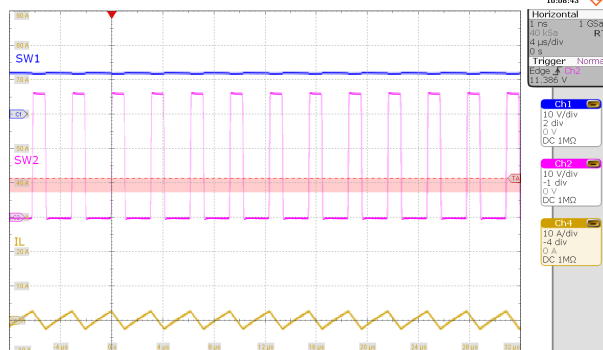


図 3-19. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 36V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

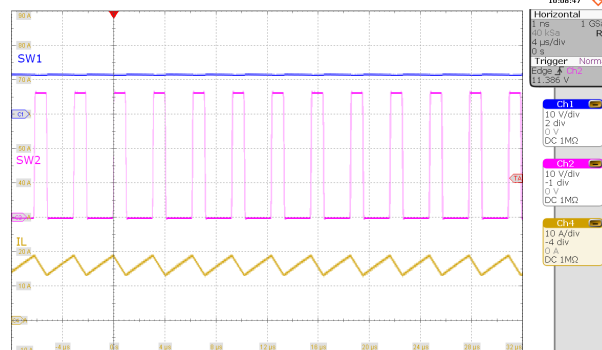


図 3-20. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 36V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

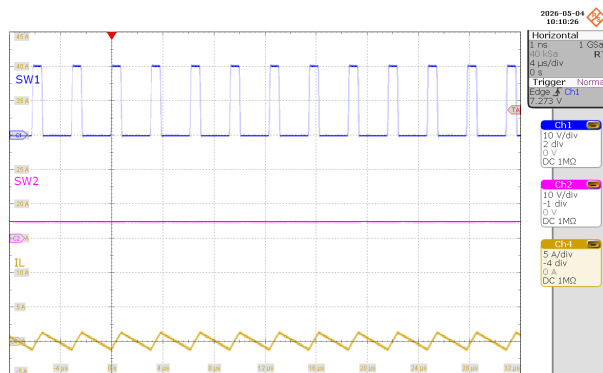


図 3-21. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

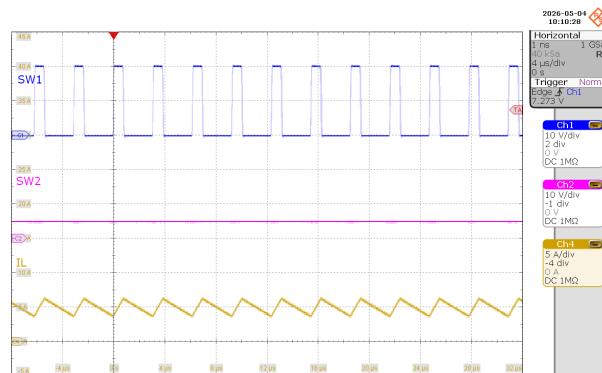


図 3-22. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

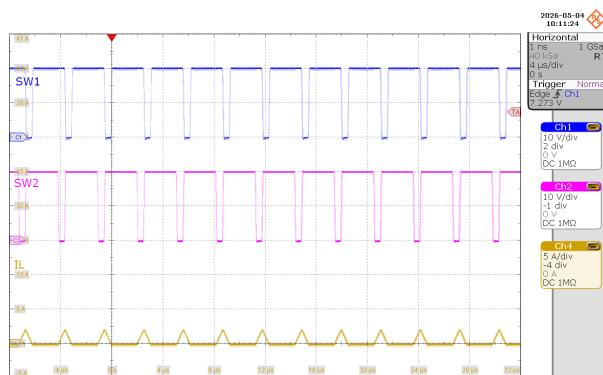


図 3-23. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 20V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

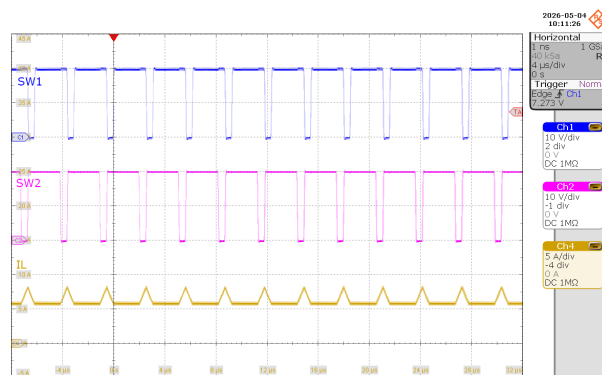


図 3-24. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 20V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

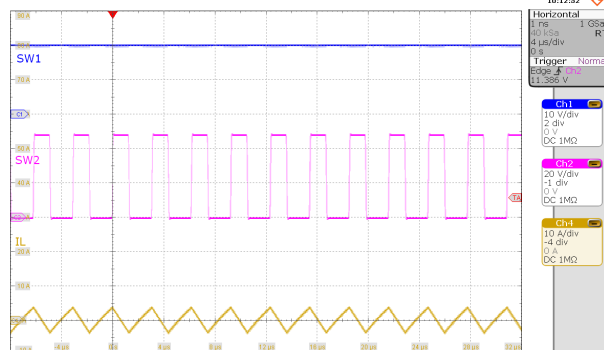


図 3-25. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 48V$ 、 $I_{OUT} = 0A$)

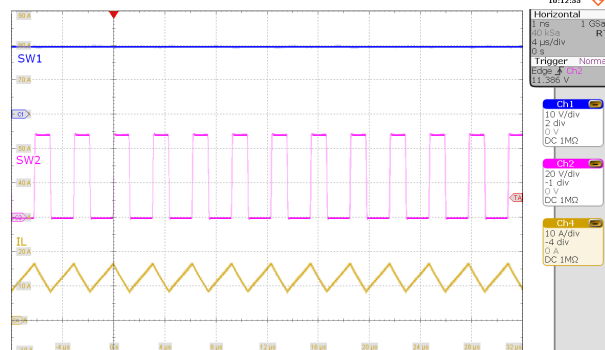


図 3-26. SW1、SW2、 I_L ($V_{IN} = 20V$ 、 $V_{OUT} = 48V$ 、 $I_{OUT} = 5A$)

3.4.4 ステップ負荷応答

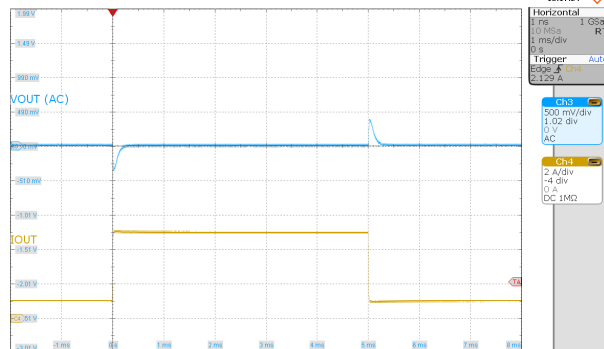


図 3-27. 負荷ステップ ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 5V$ 、 $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

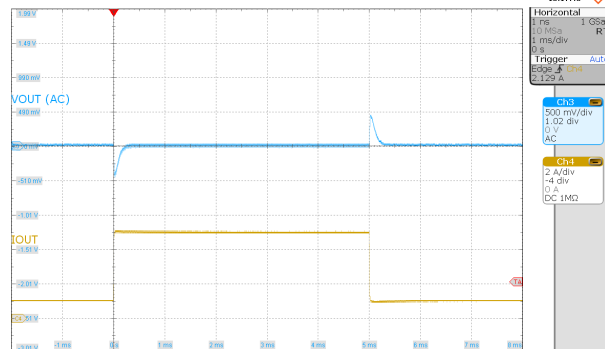


図 3-28. 負荷ステップ ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 12V$ 、 $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

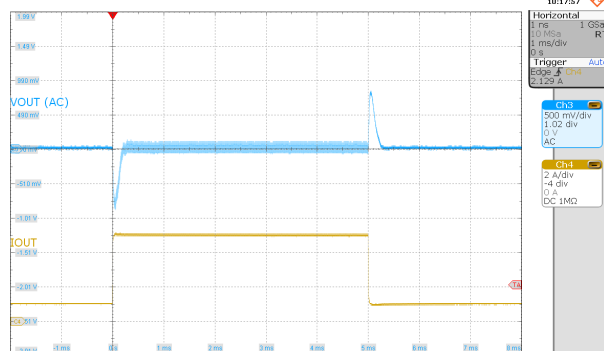


図 3-29. 負荷ステップ ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 28V$ 、 $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

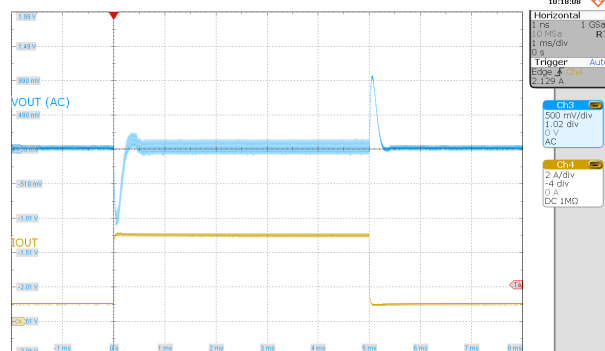


図 3-30. 負荷ステップ ($V_{IN} = 12V$ 、 $V_{OUT} = 36V$ 、 $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

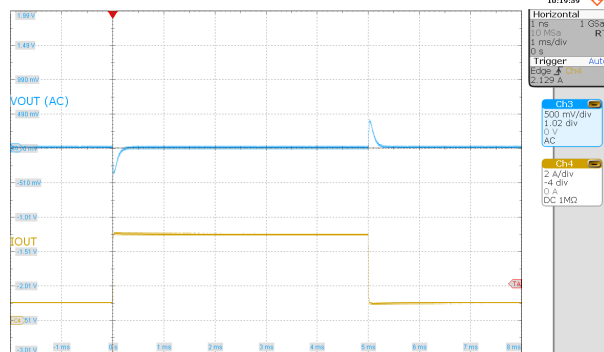


図 3-31. 負荷ステップ ($V_{IN} = 20V$, $V_{OUT} = 5V$, $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

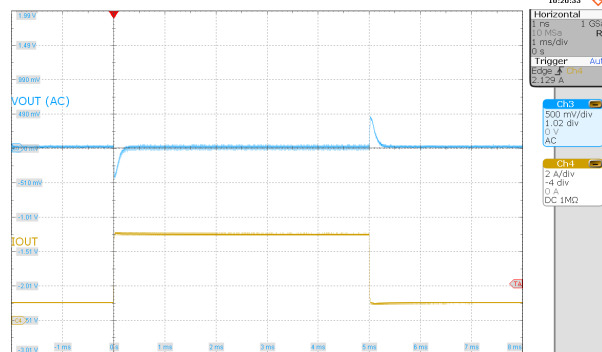


図 3-32. 負荷ステップ ($V_{IN} = 20V$, $V_{OUT} = 20V$, $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

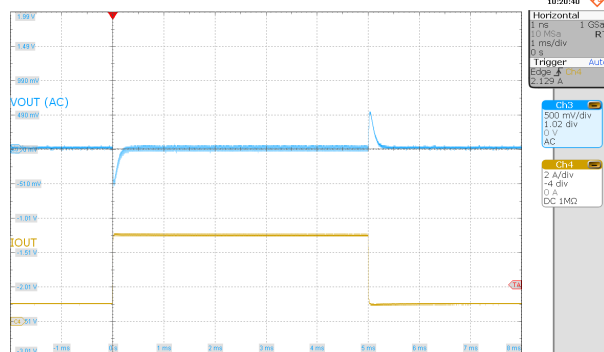


図 3-33. 負荷ステップ ($V_{IN} = 20V$, $V_{OUT} = 28V$, $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

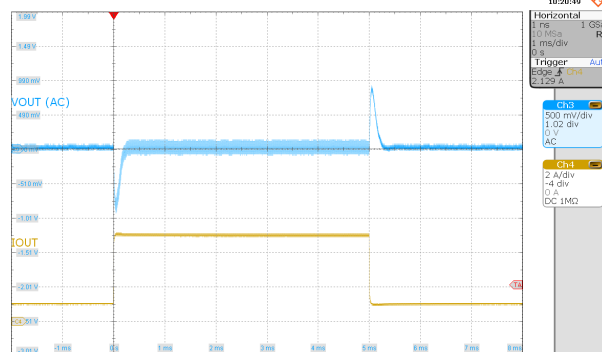


図 3-34. 負荷ステップ ($V_{IN} = 20V$, $V_{OUT} = 48V$, $I_{OUT} = 1A \sim 5A$)

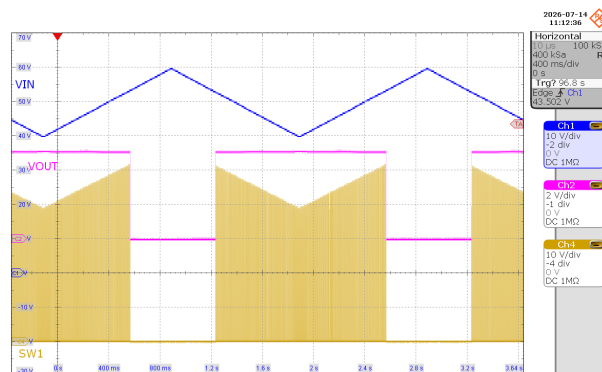


図 3-35. V_{IN} は、40V から 60V まで上昇し、IVP トリガ (55V) でスイッチングを停止

3.4.5 AC ループ応答曲線

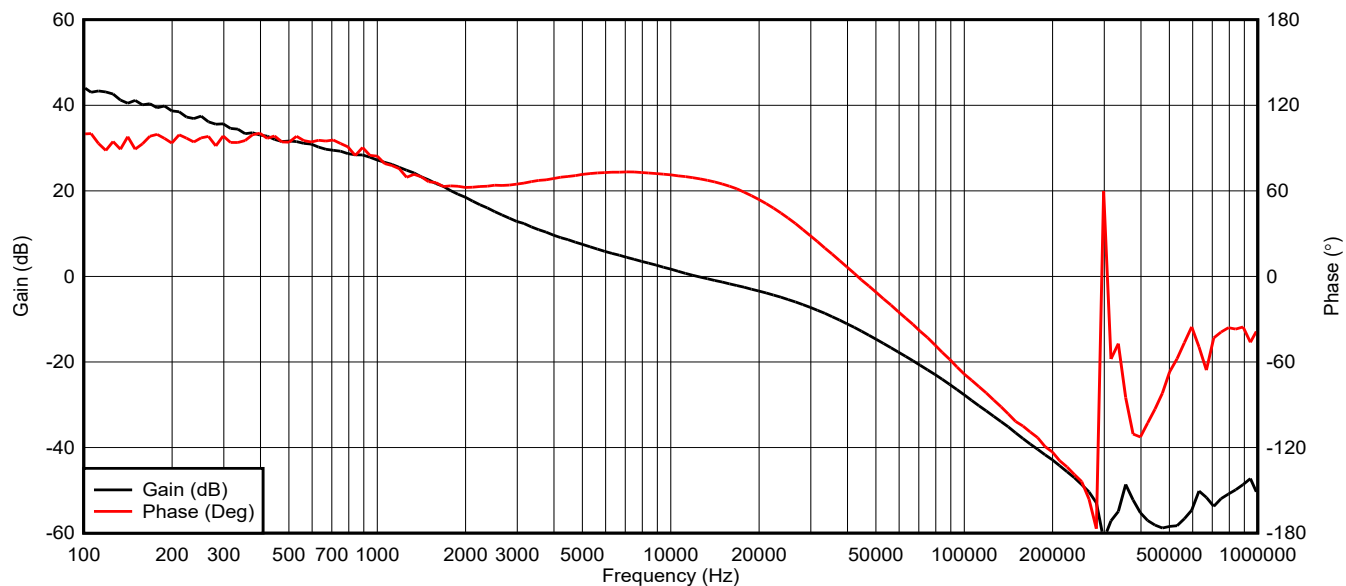


図 3-36. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 5.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

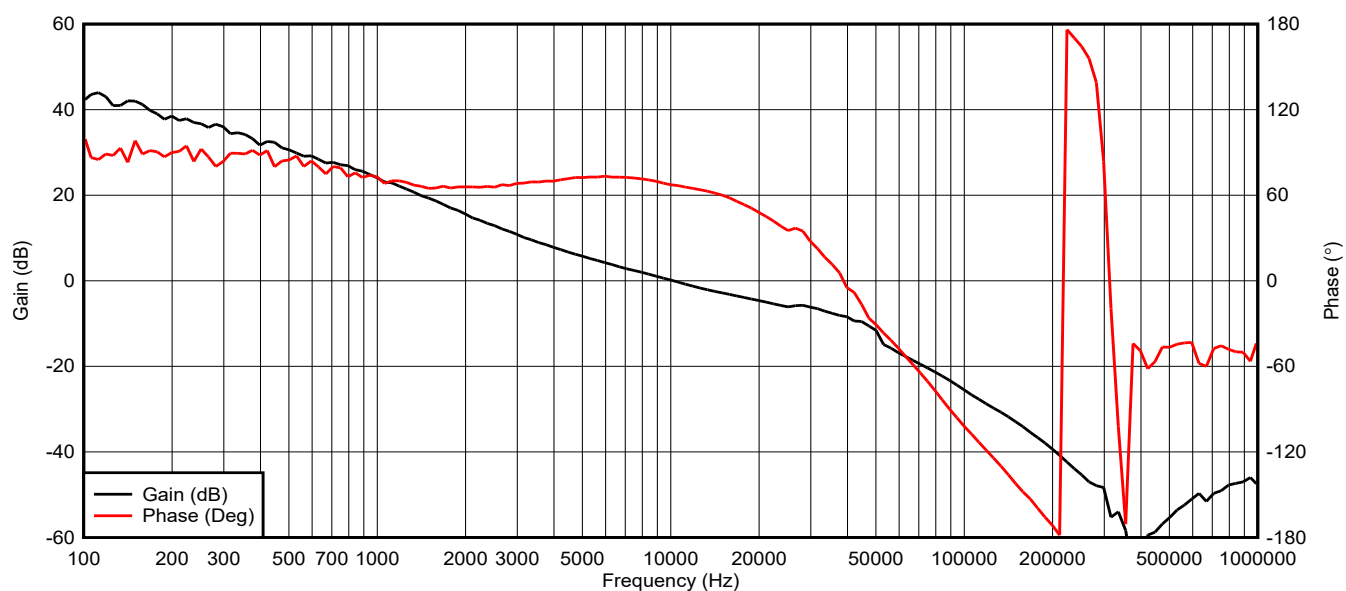


図 3-37. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 12.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

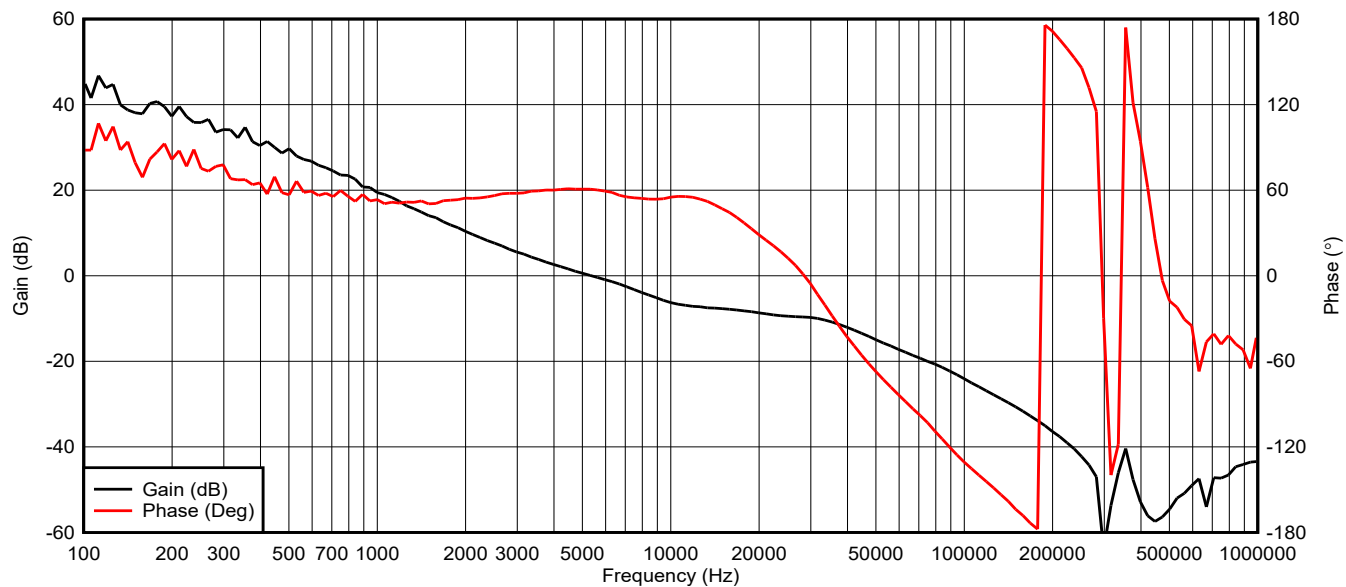


図 3-38. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 28V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

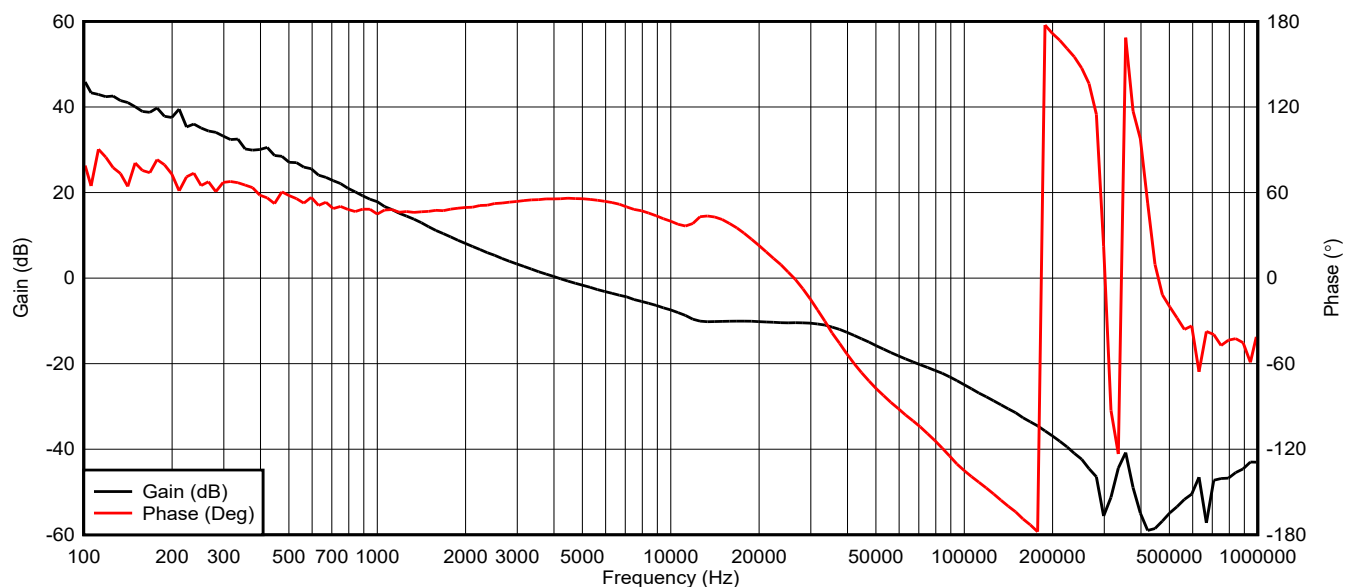


図 3-39. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 12.0V$ 、 $V_{OUT} = 36V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

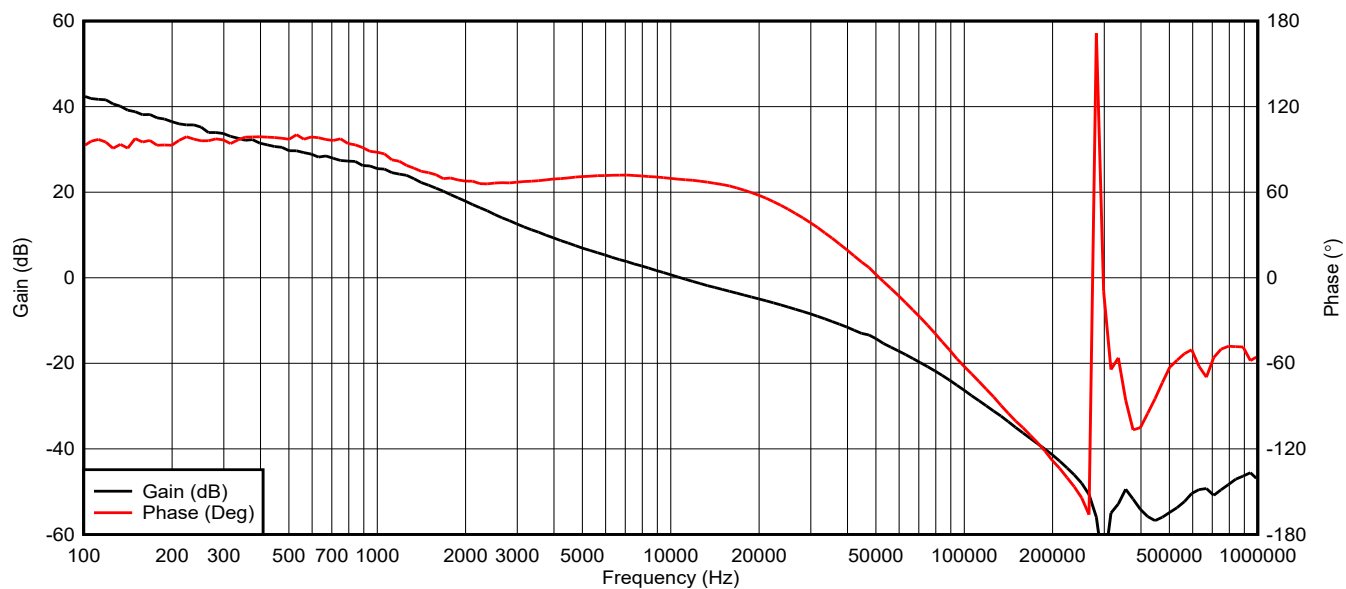


図 3-40. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 5.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

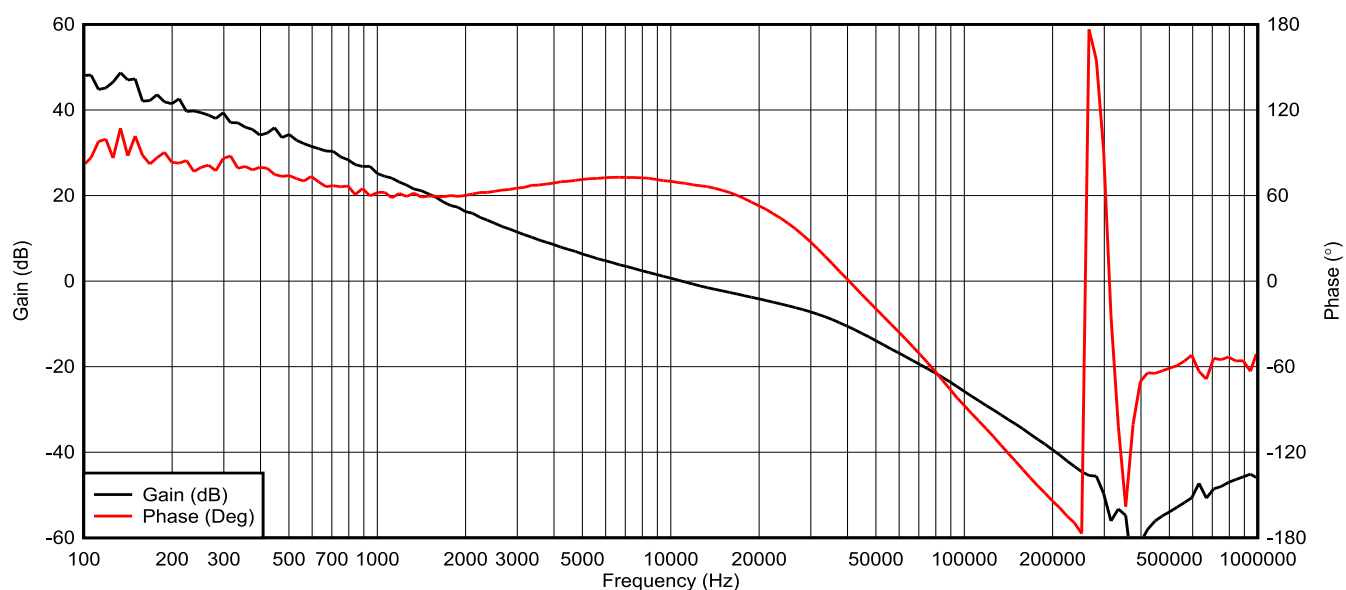


図 3-41. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 20V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

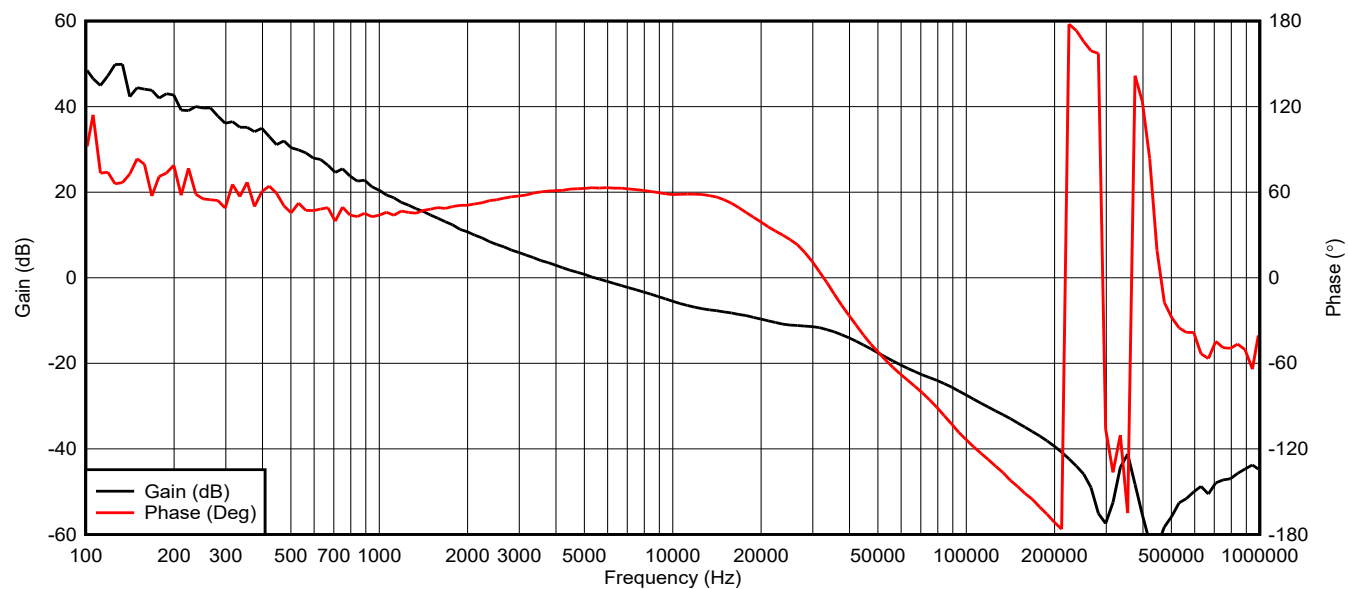


図 3-42. 制御ループ応答、 $V_{IN} = 20.0V$ 、 $V_{OUT} = 48.0V$ 、 $I_{OUT} = 5.0A$

4 ハードウェア設計ファイル

4.1 回路図

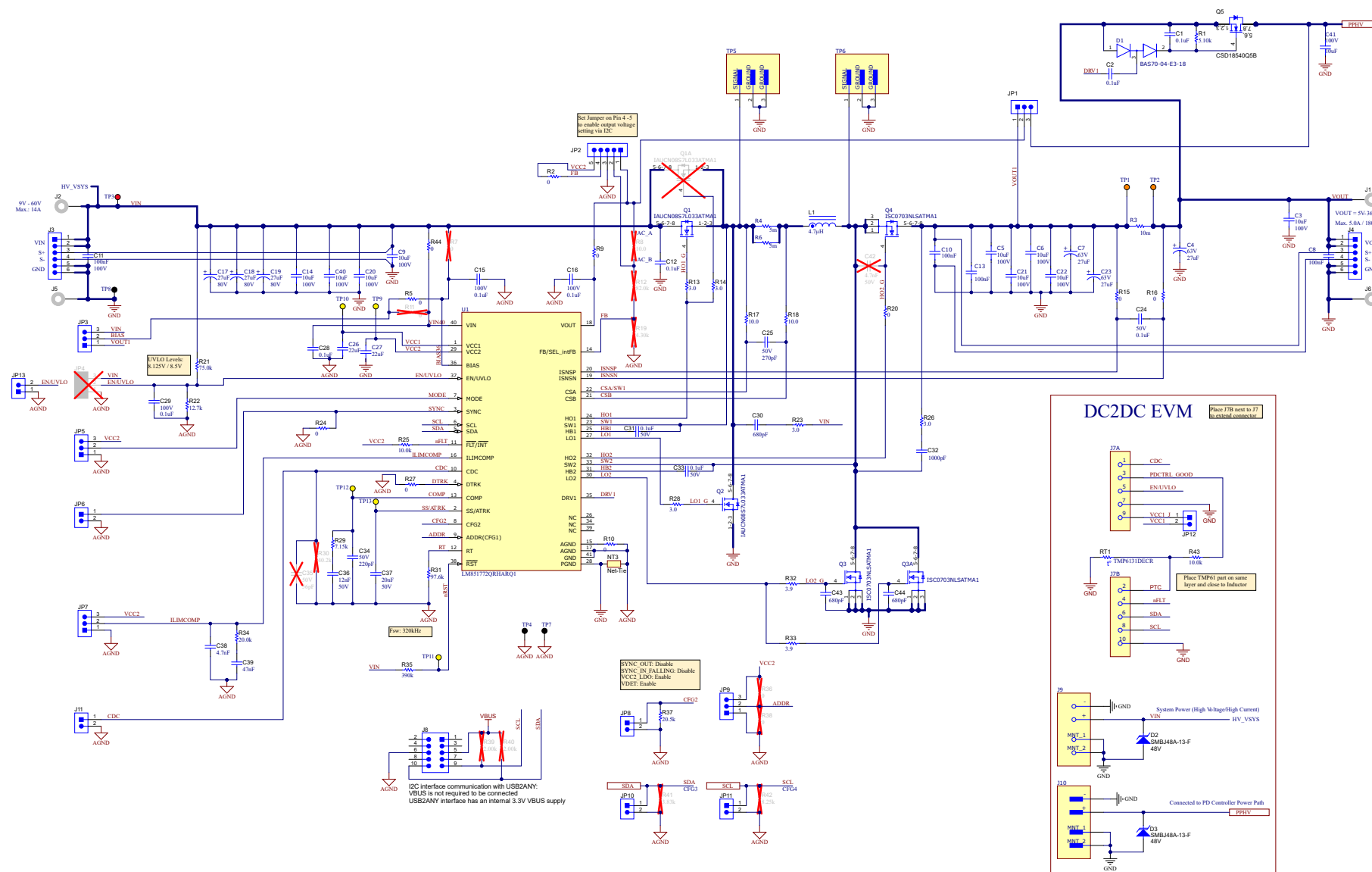


図 4-1. 4 スイッチ昇降圧コンバーターの回路図

4.2 基板レイアウト

図 4-2 から 図 4-7 までは LM851772Q1EVM-PD PCB デザインを示しています。

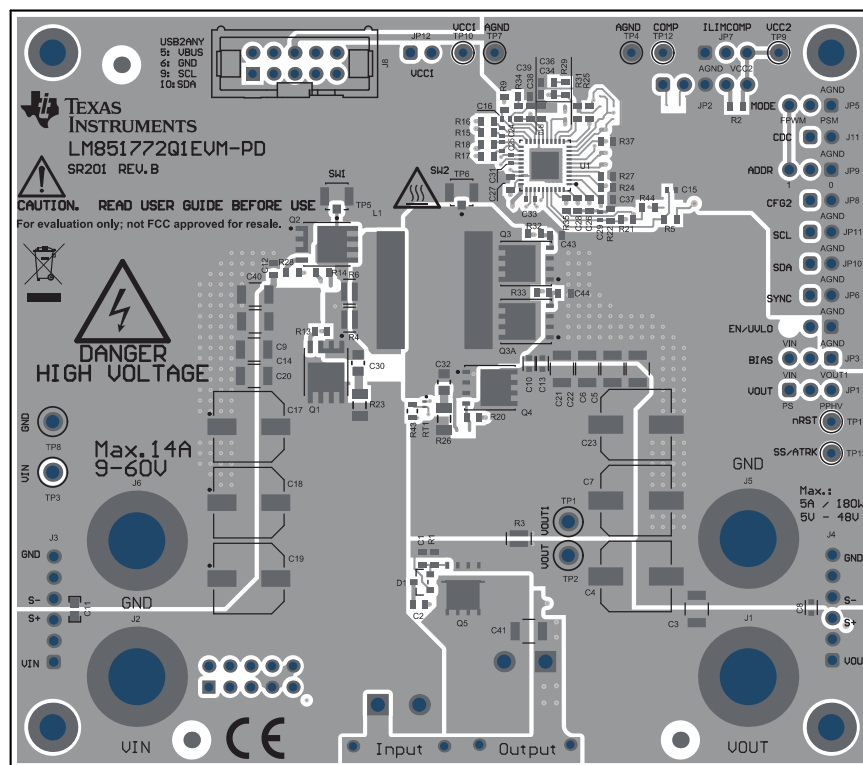


図 4-2. 上面シルクスクリーン

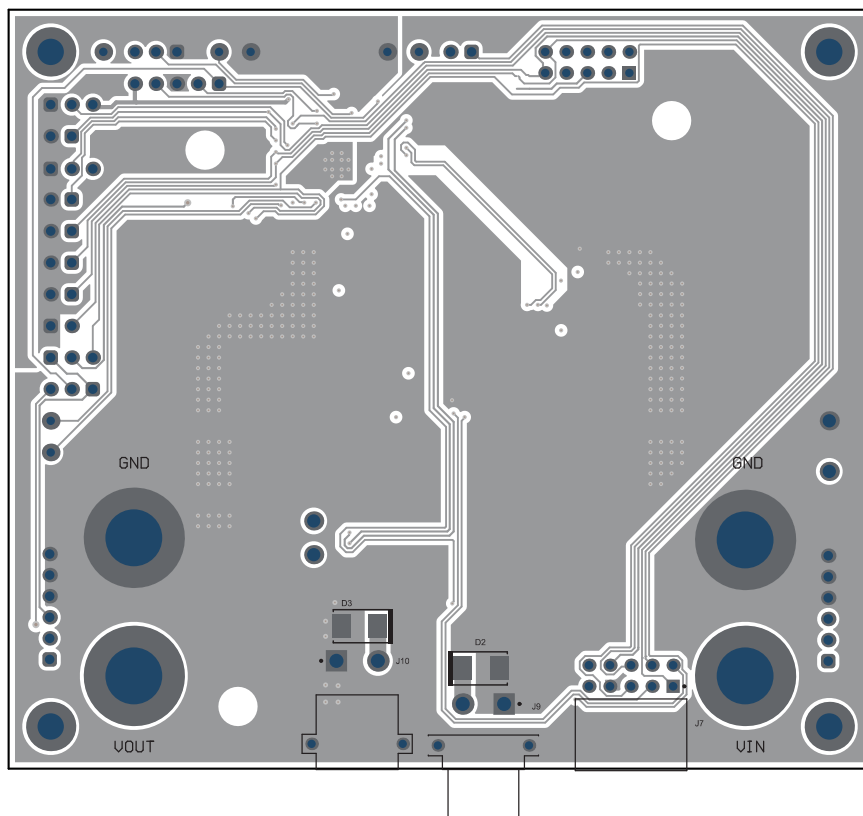


図 4-3. 下面シルクスクリーン

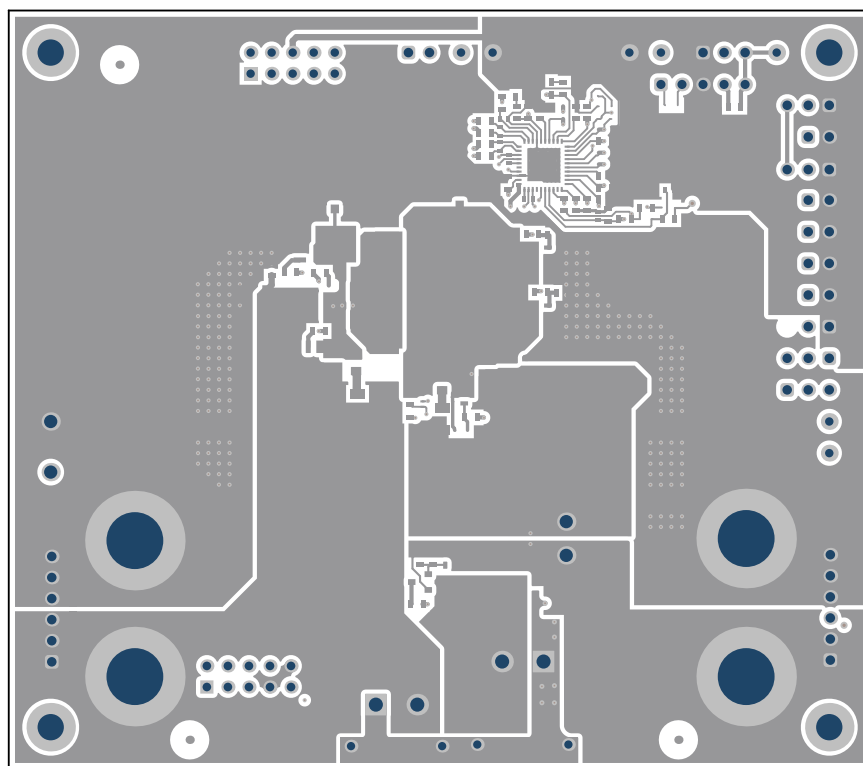


図 4-4. 上層

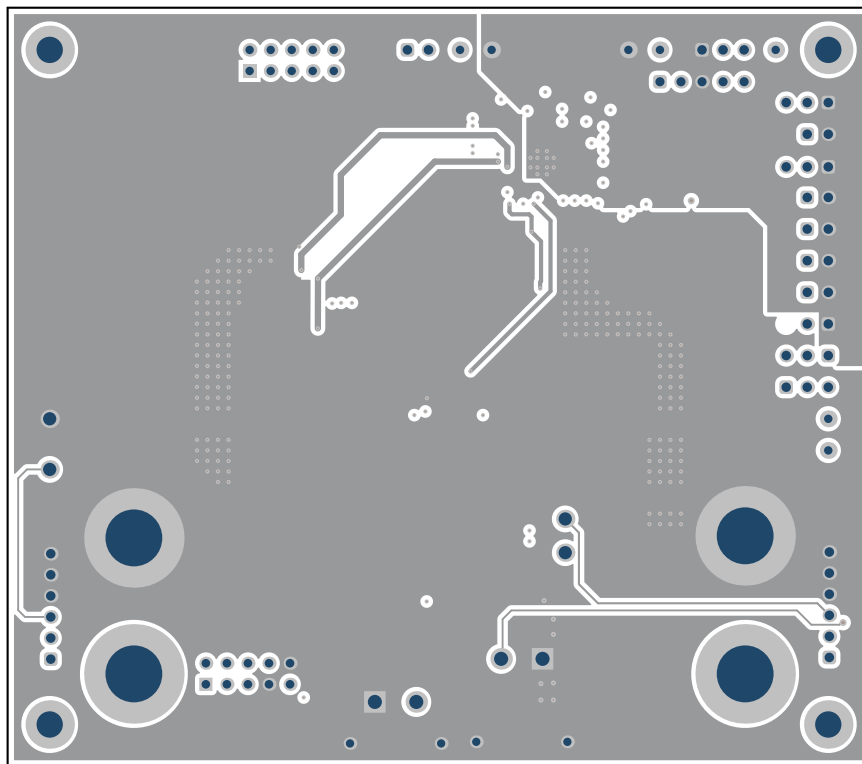


図 4-5. 中間層 1

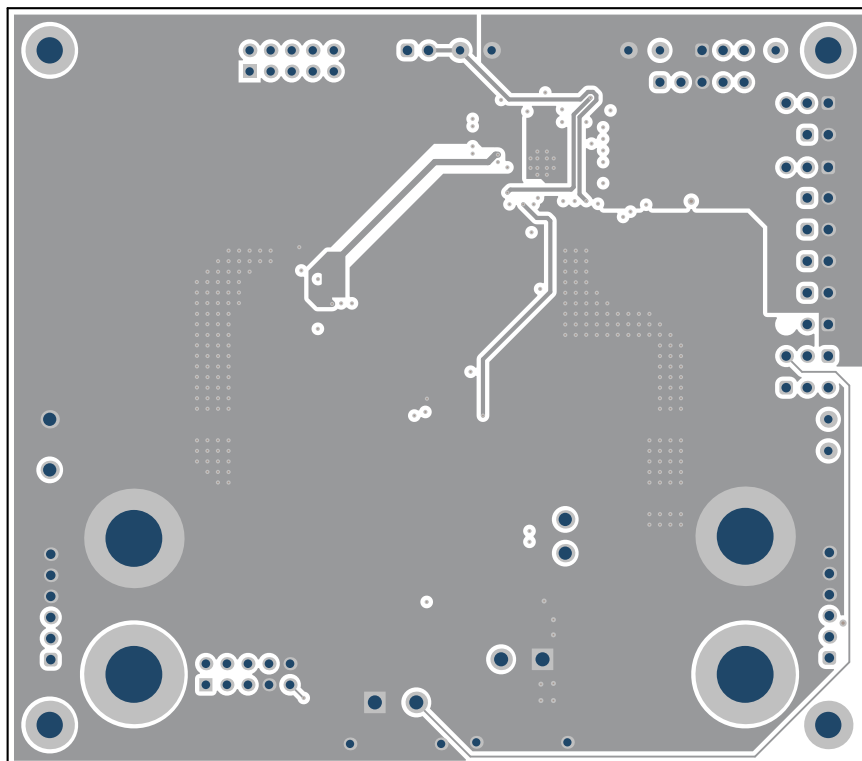


図 4-6. 中間層 2

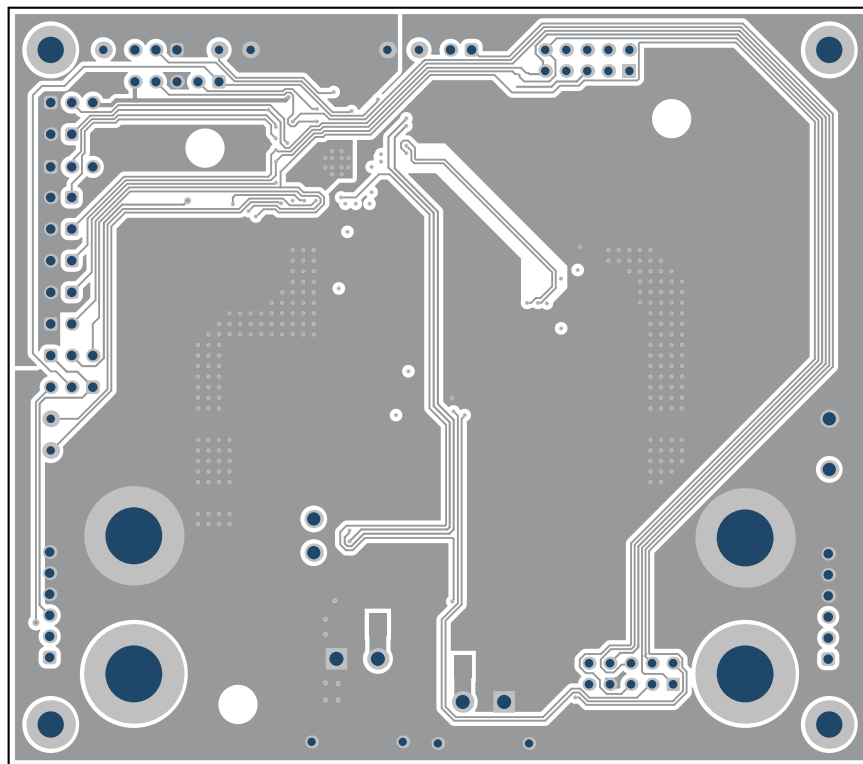


図 4-7. 下層

4.3 部品表

記号	数量	値	部品番号	メーカー	説明
C1、C2、C12、C28	4	0.1uF	CGA3E3X7S2A104K080AB	TDK	コンデンサ、セラミック、0.1uF、100V、±10%、X7S、AEC-Q200 グレード 1、0603
C3、C5、C6、C9、C14、C20、 C21、C22、C40	9	10μF	CGA6P1X7R2A106K250AC	TDK	10μF±10% 100V セラミック コンデンサ X7R 1210 (3225 メートル 法)
C4、C7、C23	3	27μF	A768KE276M1JLAE054	KEMET	アルミポリマコンデンサ 27μF 63V ±20%、はんだ付け用円筒形、 54mΩ、1175mA、125°C で 2000 時間、T/R
C8、C10、C13	3		GRM188R72A104KA35D	Murata	0.1μF ± 10% 100V セラミック コンデンサ X7R 0603 (1608 メー トル法)
C11	1	0.1uF	GCJ188R72A104KA01D	MuRata	コンデンサ、セラミック、0.1uF、100V、±10%、X7R、AEC-Q200 グレード 1、0603
C15、C16、C29	3	0.1uF	GRM155R62A104KE14D	MuRata	コンデンサ、セラミック、0.1uF、100V、±10%、X5R、0402
C17、C18、C19	3	27μF	PCR1K270MCL1GS	Nichicon	27μF 80V アルミニウム - ポリマ コンデンサ ラジアル、Can-SMD 38mΩ 4000 時間 @ 125°C
C24	1	0.1uF	GRM155R71H104ME14D	MuRata	コンデンサ、セラミック、0.1uF、50V、±20%、X7R、0402
C25	1	270pF	GRM1555C1H271JA01D	MuRata	コンデンサ、セラミック、270pF、50V、± 5%、C0G/NP0、0402
C26、C27	2	22μF	GRT188R61A226ME13D	Murata	マルチレイヤ セラミック コンデンサ 22μF 10V X5R ± 20%、 0603、紙 T/R
C30	1	680pF	08051A681JAT2A	AVX	コンデンサ、セラミック、680pF、100V、± 5%、C0G/NP0、0805
C31、C33	2	0.1uF	GCM155R71H104KE02D	MuRata	コンデンサ、セラミック、0.1uF、50V、±10%、X7R、AEC-Q200 グ レード 1、0402
C32	1	1000pF	C0805C102J1GACTU	Kemet	コンデンサ、セラミック、1000pF、100V、± 5%、C0G/NP0、0805
C34	1	220pF	06035A221FAT2A	AVX	コンデンサ、セラミック、220pF、50V、± 1%、C0G/NP0、0603
C36	1	0.012uF	C0603C123K5RACTU	Kemet	コンデンサ、セラミック、0.012μF、50V、±10%、X7R、AEC-Q200 グレード 1、0603
C37	1	0.02uF	CC0603KRX7R9BB203	Yageo	コンデンサ、セラミック、0.02μF、50V、±10%、X7R、0603
C38	1	4700pF	06031C472JAT2A	AVX	CAP、CERM、4700pF、100V、±5%、X7R、0603
C39	1	0.047uF	06035C473JAT2A	AVX	コンデンサ、セラミック、0.047μF、50V、±5%、X7R、0603
C41	1	10μF	C3225X7R2A106K250AC	TDK	10μF±10% 100V セラミック コンデンサ X7R 1210 (3225 メートル 法)
C43、C44	2	680pF	C0603C681J5GACTU	Kemet	コンデンサ、セラミック、680pF、50V、± 5%、C0G/NP0、0603
D1	1		BAS70-04E3-18	Vishay	Diode Array、1 ペア直列接続、ショット キー、70 V、200 mA (DC)、表面実装、TO-236-3、SC-59、SOT-23-3
D2、D3	2	48V	SMBJ48A-13F	Diodes Inc.	ダイオード、TVS、Uni、48V、77.4Vc、SMB
J1、J2、J5、J6	4		108-0740-001	Cinch の接続	標準バナナ ジャック、非絶縁、15A

記号	数量	値	部品番号	メーカー	説明
J3、J4	2		61300611121	Würth Elektronik	ヘッダ、2.54mm、6x1、金、TH
J7	1		SSW-105-02G-D-RA	Samtec	10 ポジション レセプタクル コネクタ 0.100 インチ (2.54mm) スルーホール、直角金
J8	1		N2510-6002-RB	3M	ヘッダ (シールド付き)、100mil、5x2、金、TH
J9	1		XT30PW-F	Amass	ソケット、DC 電源、XT30、メス、ピン:2、PCB 上、THT、黄色、15A
J10	1		XT30PW-M	Amass	ソケット、DC 電源、XT30、オス、ピン:2、PCB 上、THT、黄色、15A、500V
J11、JP6、JP8、JP10、JP11、JP12	6		61300211121	Würth Elektronik	ヘッダ、2.54mm、2x1、金、TH
JP1、JP3、JP4、JP5、JP7、JP9	6		61300311121	Würth Elektronik	ヘッダ、2.54mm、3x1、金、TH
JP2	1		61300511121	Würth Elektronik	ヘッダ、2.54mm、5x1、金、TH
L1	1	4.7uH	74439370047	Würth Elektronik	インダクタ、シールド付き、金属複合材、4.7μH、17A、0.00385Ω、SMD
Q1、Q2	2		IAUCN08S7L033ATMA1	Infineon	N チャンネル MOSFET、80V 130A (Tj) 118W (Tc) 表面実装、PG-TDSON-8-34
Q3、Q3A、Q4 ⁽¹⁾	3		ISC0703NLSATMA1	Infineon	N チャンネル MOSFET、60V 23A (Ta)、135A (Tc) 3W (Ta)、100W (Tc) 表面実装 PG-TDSON-8
Q5	1	60V	CSD18540Q5B	テキサス インスツルメンツ	MOSFET、N-CH、60V、100A、DNK0008A (VSON-CLIP-8)
R1	1	5.10k	RC0603FR-075K1L	Yageo	抵抗、5.10k、1%、0.1W、0603
R2、R5、R9、R10、R15、R16、R20、R24、R27、R44	10	0	RMCF0603ZT0R00	Stackpole Electronics Inc	抵抗、0、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R3	1	10m	KRL2012E-C-R010F-T05	Susumu	10mΩ ±1% 1W チップ抵抗ワイド 0805 (2012 メトリック)、0508 車載 AEC-Q200、電流センス金属箔
R4、R6	2	5m	KRL2012E-M-R005F-T5	Susumu	5mΩ ±1% 1W チップ抵抗ワイド 0805 (2012 メトリック)、0508 車載 AEC-Q200、電流センス金属箔
R13、R14、R28	3	3	CRCW06033R00JNEA	Vishay-Dale	抵抗、3.0、5%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R17、R18	2	10	CRCW060310R0FKEAHP	Vishay-Dale	抵抗、10.0、1%、0.25W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R21	1	75.0k	RC0603FR-0775KL	Yageo	抵抗、75.0k、1%、0.1W、0603
R22	1	12.7k	RC0603FR-0712K7L	Yageo	抵抗、12.7k、1%、0.1W、0603
R23、R26	2	3	CRCW12063R00JNEA	Vishay-Dale	RES、3.0、5%、0.25W、AEC-Q200 グレード 0、1206
R25	1	10.0k	RT0603BRD0710KL	Yageo America	RES、10.0k、0.1%、0.1W、0603
R29	1	7.15k	CRCW06037K15FKEA	Vishay-Dale	RES、7.15k、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R31	1	97.6k	RC0603FR-0797K6L	Yageo	抵抗、97.6k、1%、0.1W、0603
R32、R33	2	3.9	CRCW06033R90JNEA	Vishay-Dale	抵抗、3.9、5%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R34	1	20.0k	CRCW060320K0FKEA	Vishay-Dale	RES、20.0k、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603

記号	数量	値	部品番号	メーカー	説明
R35	1	390k	RC0603FR-07390KL	Yageo	抵抗、390k、1%、0.1W、0603
R37	1	20.5k	CRCW060320K5FKEA	Vishay-Dale	抵抗、20.5k、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R43	1	10.0k	TNPW060310K0BEEA	Vishay-Dale	RES、10.0k、0.1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 1、0603
RT1	1	10k	TMP6131DECR	テキサス インストルメンツ	±1% 公差の 10kΩ リニア サーミスタ、0402 および 0603 パッケージ オプション、2X1SON、-40 ~ 125
U1	1		LM851772QRHARQ1	テキサス インストルメンツ	I2C 搭載、80V VIN 4 スイッチ昇降圧コントローラ
C35	0	56pF	06035A560FAT2A	AVX	コンデンサ、セラミック、56pF、50V、± 1%、C0G/NP0、0603
C42	0	4700pF	C0603C472K5RACTU	Kemet	コンデンサ、セラミック、4700pF、50V、±10%、X7R、0603
Q1A	0		IAUCN08S7L033ATMA1	Infineon	N チャネル MOSFET、80V 130A (Tj) 118W (Tc) 表面実装、PG-TDSON-8-34
R7、R11、R36、R38	0	0	RMCF0603ZT0R00	Stackpole Electronics Inc	抵抗、0、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R8	0	10	RC0603FR-0710RL	Yageo	抵抗、10.0、1%、0.1W、0603
R12	0	82.0k	RC0603FR-0782KL	Yageo	抵抗、82.0k、1%、0.1W、0603
R19	0	4.30k	RC0603FR-074K3L	Yageo	抵抗、4.30k、1%、0.1W、0603
R30	0	40.2k	CRCW060340K2FKEA	Vishay-Dale	RES、40.2k、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R39、R40	0	2.00k	RC0603FR-072KL	Yageo	抵抗、2.00k、1%、0.1W、0603
R41	0	3.83k	CRCW06033K83FKEA	Vishay-Dale	RES、3.83k、1%、0.1W、AEC-Q200 グレード 0、0603
R42	0	8.25k	RC0603FR-078K25L	Yageo	抵抗、8.25k、1%、0.1W、0603

(1) Q3、Q3A、Q4 の代替部品:IAUC60N06S5L073

注:評価基板のリビジョン B の更新:

- R37 を 20.5k に設定
- 警告サインのシルク スクリーンを更新

5 追加情報

5.1 テキサス・インスツルメンツの高電圧評価基板 (TI HV EVM) におけるユーザーの安全のための一般的な指針



TI の設定手順と使用手順に常に従い、すべてのインターフェイス コンポーネントを推奨される電氣的定格電圧および電力制限範囲内で使用してください。電気に関する安全上の注意事項に常に従い、自分自身と周囲の作業者の安全を確認してください。詳細については、テキサス インスツルメンツの製品情報センター <http://ti.com/customer support> までご連絡ください。

今後の参考のため、すべての警告と手順を保存してください。

警告

警告および手順に従わないと、感電ややけどの危険により、人身傷害、物的損害、あるいは死亡事故が発生する可能性があります。

TI HV EVM という用語は、電子デバイスが通常オープン フレームの、密封されていないプリント基板アセンブリで提供されていることを意味します。開発ラボ環境で使用することを厳密に意図しており、高電圧電気回路の開発および応用における電氣的安全性の訓練を受け、技能と知識を有する有資格者のみが使用してください。その他の使用および/または応用は、テキサス・インスツルメンツにより厳密に禁止されています。適切な資格を有していない場合は、HV EVM の使用をただちに停止してください。

1. 作業場の安全性:

- 作業領域を清潔で整理整頓された状態に保ちます。
- 回路への電源投入は、必ず資格を有するオブザーバーの立ち合いの下に行います。
- TI HV EVM およびインターフェイス電子機器に電源を投入する領域には、効果的なバリアと標識を必ず設け、不用意なアクセスがないように、アクセス可能な高電圧が存在する可能性があることを明記します。
- 開発環境で使用するすべてのインターフェイス回路、電源、評価基板、計器、メーター、スコープ、およびその他関連の装置で 50Vrms/DC 75V を超えるものは、緊急電源遮断 EPO で保護された電源タップ内に電氣的に配置する必要があります。
- 安定した非導電性の作業台を使用します。
- 適切に絶縁されたクランプおよびワイヤを使用して測定用プローブおよび計器を接続します。可能な限りフリーハンドテストは行わないでください。

2. 電氣的安全性:

- 予防措置として、EVM 全体が完全にアクセス可能でアクティブ高電圧が印加されていると想定するのが、良いエンジニアリング プラクティスです。
- 電気測定またはその他の診断測定を行う前に、テキサス・インスツルメンツの HV EVM およびすべての入力、出力、電気負荷の電源を遮断します。TI HV EVM 電源が安全に切られていることを再評価します。
- EVM の電源が切断されていることを確認した上で、EVM 回路および測定装置が電氣的に導通していると想定して、必要な電気回路構成、配線、測定装置の接続、およびその他の応用ニーズを実施します。
- EVM の準備が整ったら、意図されたように EVM に電源を投入します。

警告

評価基板 (EVM) に電源が投入されている間、EVM または電気回路に触らないでください。高電圧により感電の危険性があります。

3. 個人の安全

- 個人用保護具 (ゴム手袋やサイドシールド付き保護メガネなど) を身につけ、EVM を適切なインターロック付きの透明のプラスチック箱に入れるなどして、不用意に触ることがないようにします。

安全使用の制限:

EVM は、量産ユニットのすべてまたは一部として使用することを意図していません。

5.2 商標

USB Type-C® is a registered trademark of USB Implementers Forum, Inc..

すべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

6 改訂履歴

資料番号末尾の英字は改訂を表しています。その改訂履歴は英語版に準じています。

Changes from Revision * (July 2026) to Revision A (July 2026)	Page
• 表 1-1 に動作温度の仕様を追加.....	2
• 回路図を更新:CFG2 を設定するための R37 値.....	16
• 「部品表」の R37 を 20.5k に更新.....	21

STANDARD TERMS FOR EVALUATION MODULES

1. *Delivery:* TI delivers TI evaluation boards, kits, or modules, including any accompanying demonstration software, components, and/or documentation which may be provided together or separately (collectively, an "EVM" or "EVMs") to the User ("User") in accordance with the terms set forth herein. User's acceptance of the EVM is expressly subject to the following terms.
 - 1.1 EVMs are intended solely for product or software developers for use in a research and development setting to facilitate feasibility evaluation, experimentation, or scientific analysis of TI semiconductors products. EVMs have no direct function and are not finished products. EVMs shall not be directly or indirectly assembled as a part or subassembly in any finished product. For clarification, any software or software tools provided with the EVM ("Software") shall not be subject to the terms and conditions set forth herein but rather shall be subject to the applicable terms that accompany such Software
 - 1.2 EVMs are not intended for consumer or household use. EVMs may not be sold, sublicensed, leased, rented, loaned, assigned, or otherwise distributed for commercial purposes by Users, in whole or in part, or used in any finished product or production system.
2. *Limited Warranty and Related Remedies/Disclaimers:*
 - 2.1 These terms do not apply to Software. The warranty, if any, for Software is covered in the applicable Software License Agreement.
 - 2.2 TI warrants that the TI EVM will conform to TI's published specifications for ninety (90) days after the date TI delivers such EVM to User. Notwithstanding the foregoing, TI shall not be liable for a nonconforming EVM if (a) the nonconformity was caused by neglect, misuse or mistreatment by an entity other than TI, including improper installation or testing, or for any EVMs that have been altered or modified in any way by an entity other than TI, (b) the nonconformity resulted from User's design, specifications or instructions for such EVMs or improper system design, or (c) User has not paid on time. Testing and other quality control techniques are used to the extent TI deems necessary. TI does not test all parameters of each EVM. User's claims against TI under this Section 2 are void if User fails to notify TI of any apparent defects in the EVMs within ten (10) business days after delivery, or of any hidden defects with ten (10) business days after the defect has been detected.
 - 2.3 TI's sole liability shall be at its option to repair or replace EVMs that fail to conform to the warranty set forth above, or credit User's account for such EVM. TI's liability under this warranty shall be limited to EVMs that are returned during the warranty period to the address designated by TI and that are determined by TI not to conform to such warranty. If TI elects to repair or replace such EVM, TI shall have a reasonable time to repair such EVM or provide replacements. Repaired EVMs shall be warranted for the remainder of the original warranty period. Replaced EVMs shall be warranted for a new full ninety (90) day warranty period.

WARNING

Evaluation Kits are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems.

User shall operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines and any applicable legal or environmental requirements as well as reasonable and customary safeguards. Failure to set up and/or operate the Evaluation Kit within TI's recommended guidelines may result in personal injury or death or property damage. Proper set up entails following TI's instructions for electrical ratings of interface circuits such as input, output and electrical loads.

NOTE:

EXPOSURE TO ELECTROSTATIC DISCHARGE (ESD) MAY CAUSE DEGRADATION OR FAILURE OF THE EVALUATION KIT; TI RECOMMENDS STORAGE OF THE EVALUATION KIT IN A PROTECTIVE ESD BAG.

3 Regulatory Notices:

3.1 United States

3.1.1 Notice applicable to EVMs not FCC-Approved:

FCC NOTICE: This kit is designed to allow product developers to evaluate electronic components, circuitry, or software associated with the kit to determine whether to incorporate such items in a finished product and software developers to write software applications for use with the end product. This kit is not a finished product and when assembled may not be resold or otherwise marketed unless all required FCC equipment authorizations are first obtained. Operation is subject to the condition that this product not cause harmful interference to licensed radio stations and that this product accept harmful interference. Unless the assembled kit is designed to operate under part 15, part 18 or part 95 of this chapter, the operator of the kit must operate under the authority of an FCC license holder or must secure an experimental authorization under part 5 of this chapter.

3.1.2 For EVMs annotated as FCC – FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION Part 15 Compliant:

CAUTION

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC Interference Statement for Class A EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

FCC Interference Statement for Class B EVM devices

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

3.2 Canada

3.2.1 For EVMs issued with an Industry Canada Certificate of Conformance to RSS-210 or RSS-247

Concerning EVMs Including Radio Transmitters:

This device complies with Industry Canada license-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions:

(1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Concernant les EVMs avec appareils radio:

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Concerning EVMs Including Detachable Antennas:

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication. This radio transmitter has been approved by Industry Canada to operate with the antenna types listed in the user guide with the maximum permissible gain and required antenna impedance for each antenna type indicated. Antenna types not included in this list, having a gain greater than the maximum gain indicated for that type, are strictly prohibited for use with this device.

Concernant les EVMs avec antennes détachables

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante. Le présent émetteur radio a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés dans le manuel d'usage et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

3.3 Japan

3.3.1 *Notice for EVMs delivered in Japan:* Please see http://www.tij.co.jp/sds/ti_ja/general/eStore/notice_01.page 日本国内に輸入される評価用キット、ボードについては、次のところをご覧ください。

<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-delivered-in-japan.html>

3.3.2 *Notice for Users of EVMs Considered "Radio Frequency Products" in Japan:* EVMs entering Japan may not be certified by TI as conforming to Technical Regulations of Radio Law of Japan.

If User uses EVMs in Japan, not certified to Technical Regulations of Radio Law of Japan, User is required to follow the instructions set forth by Radio Law of Japan, which includes, but is not limited to, the instructions below with respect to EVMs (which for the avoidance of doubt are stated strictly for convenience and should be verified by User):

1. Use EVMs in a shielded room or any other test facility as defined in the notification #173 issued by Ministry of Internal Affairs and Communications on March 28, 2006, based on Sub-section 1.1 of Article 6 of the Ministry's Rule for Enforcement of Radio Law of Japan,
2. Use EVMs only after User obtains the license of Test Radio Station as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs, or
3. Use of EVMs only after User obtains the Technical Regulations Conformity Certification as provided in Radio Law of Japan with respect to EVMs. Also, do not transfer EVMs, unless User gives the same notice above to the transferee. Please note that if User does not follow the instructions above, User will be subject to penalties of Radio Law of Japan.

【無線電波を送信する製品の開発キットをお使いになる際の注意事項】 開発キットの中には技術基準適合証明を受けていないものがあります。技術適合証明を受けていないもののご使用に際しては、電波法遵守のため、以下のいずれかの措置を取っていただく必要がありますのでご注意ください。

1. 電波法施行規則第6条第1項第1号に基づく平成18年3月28日総務省告示第173号で定められた電波暗室等の試験設備でご使用いただく。
2. 実験局の免許を取得後ご使用いただく。
3. 技術基準適合証明を取得後ご使用いただく。

なお、本製品は、上記の「ご使用にあたっての注意」を譲渡先、移転先に通知しない限り、譲渡、移転できないものとします。

上記を遵守頂けない場合は、電波法の罰則が適用される可能性があることをご留意ください。 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社
東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号
西新宿三井ビル

3.3.3 *Notice for EVMs for Power Line Communication:* Please see http://www.tij.co.jp/sds/ti_ja/general/eStore/notice_02.page

電力線搬送波通信についての開発キットをお使いになる際の注意事項については、次のところをご覧ください。<https://www.ti.com/ja-jp/legal/notice-for-evaluation-kits-for-power-line-communication.html>

3.4 European Union

3.4.1 *For EVMs subject to EU Directive 2014/30/EU (Electromagnetic Compatibility Directive):*

This is a class A product intended for use in environments other than domestic environments that are connected to a low-voltage power-supply network that supplies buildings used for domestic purposes. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

4 *EVM Use Restrictions and Warnings:*

4.1 EVMS ARE NOT FOR USE IN FUNCTIONAL SAFETY AND/OR SAFETY CRITICAL EVALUATIONS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO EVALUATIONS OF LIFE SUPPORT APPLICATIONS.

4.2 User must read and apply the user guide and other available documentation provided by TI regarding the EVM prior to handling or using the EVM, including without limitation any warning or restriction notices. The notices contain important safety information related to, for example, temperatures and voltages.

4.3 *Safety-Related Warnings and Restrictions:*

4.3.1 User shall operate the EVM within TI's recommended specifications and environmental considerations stated in the user guide, other available documentation provided by TI, and any other applicable requirements and employ reasonable and customary safeguards. Exceeding the specified performance ratings and specifications (including but not limited to input and output voltage, current, power, and environmental ranges) for the EVM may cause personal injury or death, or property damage. If there are questions concerning performance ratings and specifications, User should contact a TI field representative prior to connecting interface electronics including input power and intended loads. Any loads applied outside of the specified output range may also result in unintended and/or inaccurate operation and/or possible permanent damage to the EVM and/or interface electronics. Please consult the EVM user guide prior to connecting any load to the EVM output. If there is uncertainty as to the load specification, please contact a TI field representative. During normal operation, even with the inputs and outputs kept within the specified allowable ranges, some circuit components may have elevated case temperatures. These components include but are not limited to linear regulators, switching transistors, pass transistors, current sense resistors, and heat sinks, which can be identified using the information in the associated documentation. When working with the EVM, please be aware that the EVM may become very warm.

4.3.2 EVMs are intended solely for use by technically qualified, professional electronics experts who are familiar with the dangers and application risks associated with handling electrical mechanical components, systems, and subsystems. User assumes all responsibility and liability for proper and safe handling and use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees. User assumes all responsibility and liability to ensure that any interfaces (electronic and/or mechanical) between the EVM and any human body are designed with suitable isolation and means to safely limit accessible leakage currents to minimize the risk of electrical shock hazard. User assumes all responsibility and liability for any improper or unsafe handling or use of the EVM by User or its employees, affiliates, contractors or designees.

4.4 User assumes all responsibility and liability to determine whether the EVM is subject to any applicable international, federal, state, or local laws and regulations related to User's handling and use of the EVM and, if applicable, User assumes all responsibility and liability for compliance in all respects with such laws and regulations. User assumes all responsibility and liability for proper disposal and recycling of the EVM consistent with all applicable international, federal, state, and local requirements.

5. *Accuracy of Information:* To the extent TI provides information on the availability and function of EVMs, TI attempts to be as accurate as possible. However, TI does not warrant the accuracy of EVM descriptions, EVM availability or other information on its websites as accurate, complete, reliable, current, or error-free.

6. *Disclaimers:*

6.1 EXCEPT AS SET FORTH ABOVE, EVMS AND ANY MATERIALS PROVIDED WITH THE EVM (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, REFERENCE DESIGNS AND THE DESIGN OF THE EVM ITSELF) ARE PROVIDED "AS IS" AND "WITH ALL FAULTS." TI DISCLAIMS ALL OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, REGARDING SUCH ITEMS, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY EPIDEMIC FAILURE WARRANTY OR IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT OF ANY THIRD PARTY PATENTS, COPYRIGHTS, TRADE SECRETS OR OTHER INTELLECTUAL PROPERTY RIGHTS.

6.2 EXCEPT FOR THE LIMITED RIGHT TO USE THE EVM SET FORTH HEREIN, NOTHING IN THESE TERMS SHALL BE CONSTRUED AS GRANTING OR CONFERRING ANY RIGHTS BY LICENSE, PATENT, OR ANY OTHER INDUSTRIAL OR INTELLECTUAL PROPERTY RIGHT OF TI, ITS SUPPLIERS/LICENSORS OR ANY OTHER THIRD PARTY, TO USE THE EVM IN ANY FINISHED END-USER OR READY-TO-USE FINAL PRODUCT, OR FOR ANY INVENTION, DISCOVERY OR IMPROVEMENT, REGARDLESS OF WHEN MADE, CONCEIVED OR ACQUIRED.

7. *USER'S INDEMNITY OBLIGATIONS AND REPRESENTATIONS.* USER WILL DEFEND, INDEMNIFY AND HOLD TI, ITS LICENSORS AND THEIR REPRESENTATIVES HARMLESS FROM AND AGAINST ANY AND ALL CLAIMS, DAMAGES, LOSSES, EXPENSES, COSTS AND LIABILITIES (COLLECTIVELY, "CLAIMS") ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH ANY HANDLING OR USE OF THE EVM THAT IS NOT IN ACCORDANCE WITH THESE TERMS. THIS OBLIGATION SHALL APPLY WHETHER CLAIMS ARISE UNDER STATUTE, REGULATION, OR THE LAW OF TORT, CONTRACT OR ANY OTHER LEGAL THEORY, AND EVEN IF THE EVM FAILS TO PERFORM AS DESCRIBED OR EXPECTED.

8. *Limitations on Damages and Liability:*

8.1 *General Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, COLLATERAL, INDIRECT, PUNITIVE, INCIDENTAL, CONSEQUENTIAL, OR EXEMPLARY DAMAGES IN CONNECTION WITH OR ARISING OUT OF THESE TERMS OR THE USE OF THE EVMS , REGARDLESS OF WHETHER TI HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. EXCLUDED DAMAGES INCLUDE, BUT ARE NOT LIMITED TO, COST OF REMOVAL OR REINSTALLATION, ANCILLARY COSTS TO THE PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES, RETESTING, OUTSIDE COMPUTER TIME, LABOR COSTS, LOSS OF GOODWILL, LOSS OF PROFITS, LOSS OF SAVINGS, LOSS OF USE, LOSS OF DATA, OR BUSINESS INTERRUPTION. NO CLAIM, SUIT OR ACTION SHALL BE BROUGHT AGAINST TI MORE THAN TWELVE (12) MONTHS AFTER THE EVENT THAT GAVE RISE TO THE CAUSE OF ACTION HAS OCCURRED.

8.2 *Specific Limitations.* IN NO EVENT SHALL TI'S AGGREGATE LIABILITY FROM ANY USE OF AN EVM PROVIDED HEREUNDER, INCLUDING FROM ANY WARRANTY, INDEMNITY OR OTHER OBLIGATION ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THESE TERMS, , EXCEED THE TOTAL AMOUNT PAID TO TI BY USER FOR THE PARTICULAR EVM(S) AT ISSUE DURING THE PRIOR TWELVE (12) MONTHS WITH RESPECT TO WHICH LOSSES OR DAMAGES ARE CLAIMED. THE EXISTENCE OF MORE THAN ONE CLAIM SHALL NOT ENLARGE OR EXTEND THIS LIMIT.

9. *Return Policy.* Except as otherwise provided, TI does not offer any refunds, returns, or exchanges. Furthermore, no return of EVM(s) will be accepted if the package has been opened and no return of the EVM(s) will be accepted if they are damaged or otherwise not in a resalable condition. If User feels it has been incorrectly charged for the EVM(s) it ordered or that delivery violates the applicable order, User should contact TI. All refunds will be made in full within thirty (30) working days from the return of the components(s), excluding any postage or packaging costs.
10. *Governing Law:* These terms and conditions shall be governed by and interpreted in accordance with the laws of the State of Texas, without reference to conflict-of-laws principles. User agrees that non-exclusive jurisdiction for any dispute arising out of or relating to these terms and conditions lies within courts located in the State of Texas and consents to venue in Dallas County, Texas. Notwithstanding the foregoing, any judgment may be enforced in any United States or foreign court, and TI may seek injunctive relief in any United States or foreign court.

Mailing Address: Texas Instruments, Post Office Box 655303, Dallas, Texas 75265
Copyright © 2023, Texas Instruments Incorporated

重要なお知らせと免責事項

TI は、技術データと信頼性データ (データシートを含みます)、設計リソース (リファレンス デザインを含みます)、アプリケーションや設計に関する各種アドバイス、Web ツール、安全性情報、その他のリソースを、欠陥が存在する可能性のある「現状のまま」提供しており、商品性および特定目的に対する適合性の黙示保証、第三者の知的財産権の非侵害保証を含みいかなる保証も、明示的または黙示的にかかわらず拒否します。

これらのリソースは、TI 製品を使用する設計の経験を積んだ開発者への提供を意図したものです。(1) お客様のアプリケーションに適した TI 製品の選定、(2) お客様のアプリケーションの設計、検証、試験、(3) お客様のアプリケーションに該当する各種規格や、その他のあらゆる安全性、セキュリティ、規制、または他の要件への確実な適合に関する責任を、お客様のみが単独で負うものとし、TI は一切の責任を拒否します。

上記の各種リソースは、予告なく変更される可能性があります。これらのリソースは、リソースで説明されている TI 製品を使用するアプリケーションの開発の目的でのみ、TI はその使用をお客様に許諾します。これらのリソースに関して、他の目的で複製することや掲載することは禁止されています。TI や第三者の知的財産権のライセンスが付与されている訳ではありません。お客様は、これらのリソースを自身で使用した結果発生するあらゆる申し立て、損害、費用、損失、責任について、TI およびその代理人を完全に補償するものとし、TI は一切の責任を拒否します。

TI の製品は、[TI の販売条件](#)、[TI の総合的な品質ガイドライン](#)、[ti.com](#) または TI 製品などに関連して提供される他の適用条件に従い提供されます。TI がこれらのリソースを提供することは、適用される TI の保証または他の保証の放棄の拡大や変更を意味するものではありません。TI がカスタム、またはカスタマー仕様として明示的に指定していない限り、TI の製品は標準的なカタログに掲載される汎用機器です。

お客様がいかなる追加条項または代替条項を提案する場合も、TI はそれらに異議を唱え、拒否します。

Copyright © 2026, Texas Instruments Incorporated

最終更新日：2025 年 10 月